

# 結果の解説

## I 宮城県の人口

### 1 宮城県の人口

**宮城県の人口は、230万1996人（令和2年10月1日現在）**  
**平成27年から1.37%減少し、調査開始以来最も高い減少率**

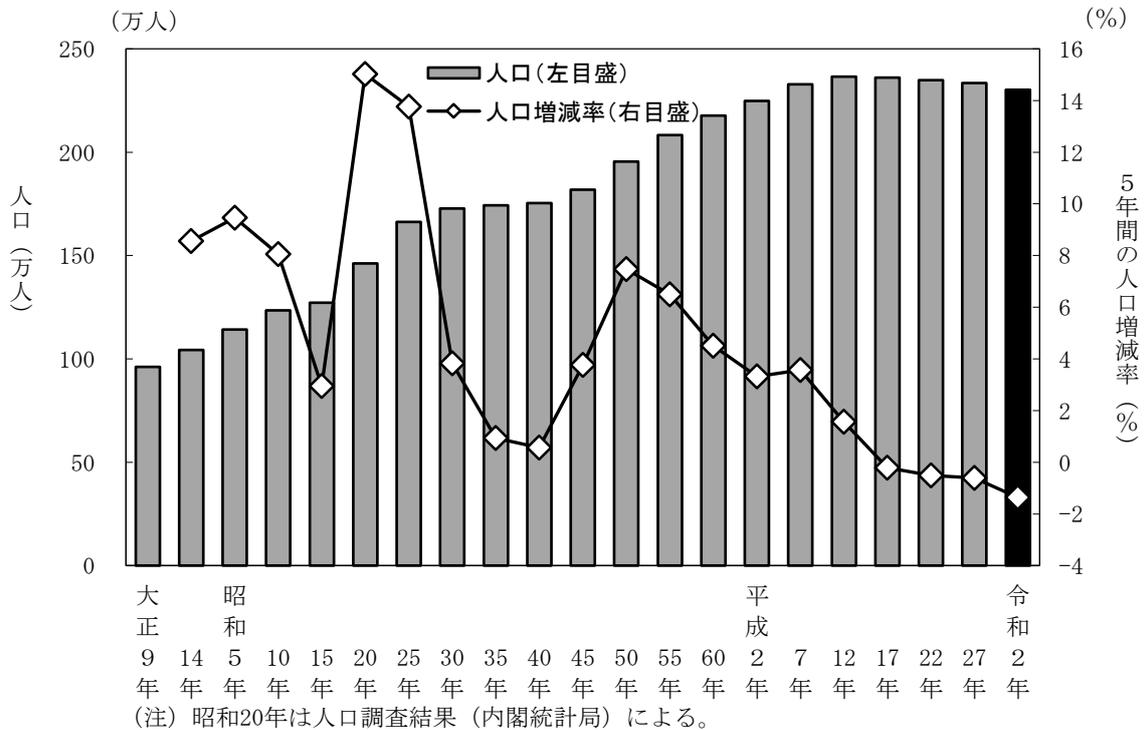
令和2年国勢調査による10月1日現在の宮城県の人口は、230万1996人となった。

前回調査の平成27年と比べると、人口は3万1903人減少している。宮城県の人口は、大正9年の調査開始以来、一貫して増加を続けていたが、平成17年調査で初めて減少に転じ、以降前回に引き続き4回連続で減少する結果となった。

5年ごとの人口増減率の推移をみると、昭和15年～20年は第二次世界大戦後の復員等により15.03%、昭和20年～25年には第1次ベビーブーム等により13.76%と高い増加率となったが、その後は出生率の低下に伴って増加幅が縮小し、昭和35年～40年に0.57%となった。昭和45年～50年には第2次ベビーブーム等により、7.48%まで増加幅が拡大したものの、50年～55年には6.5%と増加幅は再び縮小に転じ、平成12年～17年には0.22%減と初めて人口が減少し、平成17年～22年では0.51%減、平成22年～27年では0.61%減、平成27～令和2年では1.37%の減少となり、調査開始以来最も高い減少率となった。

（表1、図1）

**図1 人口及び人口増減率の推移—宮城県（大正9年～令和2年）**



**男性は112万2598人、女性は117万9398人と女性が5万6800人多い**

人口を男女別にみると、男性が112万2598人、女性が117万9398人で、女性が男性を5万6800人上回った。平成27年と比べると、男性は1万7569人減少し、女性は1万4334人減少した。人口性比は95.51から95.18へ低下した。(表1)

**表1 男女別人口の推移—宮城県（大正9年～令和2年）**

年次	人口（人）			5年間の人口増減		性比 (女性100に 対する男性の数)
	総数	男	女	増減数 (人)	増減率 (%)	
大正9年(1920年)	961,768	485,309	476,459	—	—	101.86
14年(1925年)	1,044,036	525,191	518,845	82,268	8.55	101.22
昭和5年(1930年)	1,142,784	575,335	567,449	98,748	9.46	101.39
10年(1935年)	1,234,801	622,973	611,828	92,017	8.05	101.82
15年(1940年)	1,271,238	637,888	633,350	36,437	2.95	100.72
20年(1945年)	1,462,254	684,453	777,801	191,016	15.03	88.00
25年(1950年)	1,663,442	828,879	834,563	201,188	13.76	99.32
30年(1955年)	1,727,065	846,404	880,661	63,623	3.82	96.11
35年(1960年)	1,743,195	848,579	894,616	16,130	0.93	94.85
40年(1965年)	1,753,126	854,043	899,083	9,931	0.57	94.99
45年(1970年)	1,819,223	889,036	930,187	66,097	3.77	95.58
50年(1975年)	1,955,267	960,245	995,022	136,044	7.48	96.50
55年(1980年)	2,082,320	1,025,903	1,056,417	127,053	6.50	97.11
60年(1985年)	2,176,295	1,071,741	1,104,554	93,975	4.51	97.03
平成2年(1990年)	2,248,558	1,105,103	1,143,455	72,263	3.32	96.65
7年(1995年)	2,328,739	1,144,739	1,184,000	80,181	3.57	96.68
12年(2000年)	2,365,320	1,158,622	1,206,698	36,581	1.57	96.02
17年(2005年)	2,360,218	1,149,172	1,211,046	-5,102	-0.22	94.89
22年(2010年)	2,348,165	1,139,566	1,208,599	-12,053	-0.51	94.29
27年(2015年)	2,333,899	1,140,167	1,193,732	-14,266	-0.61	95.51
令和2年(2020年)	2,301,996	1,122,598	1,179,398	-31,903	-1.37	95.18

(注) 昭和20年は人口調査結果（内閣統計局）による。

## 2 広域圏別の人口

### 仙台都市圏のみ人口増加となり、県人口の66.9%を占める

人口を広域圏別にみると、仙台都市圏の154万389人（県総人口の66.9%）が最も多く、次いで大崎広域圏19万5353人（同8.5%）、石巻広域圏18万5679人（同8.1%）となっている。

平成27年と比べると、仙台都市圏で1万1881人増加（0.78%増）した一方、仙台都市圏以外では減少し、仙南広域圏で1万663人減（6.02%減）、大崎広域圏で1万572人減（5.13%減）、石巻広域圏で7372人減（3.82%減）などとなっている。

平成12年以降の県人口に占める割合の推移をみると、仙台都市圏のみ一貫して上昇している。（図2、図3、表2、表3）

図2 広域圏別人口構成比の推移—宮城県（平成12年～令和2年）

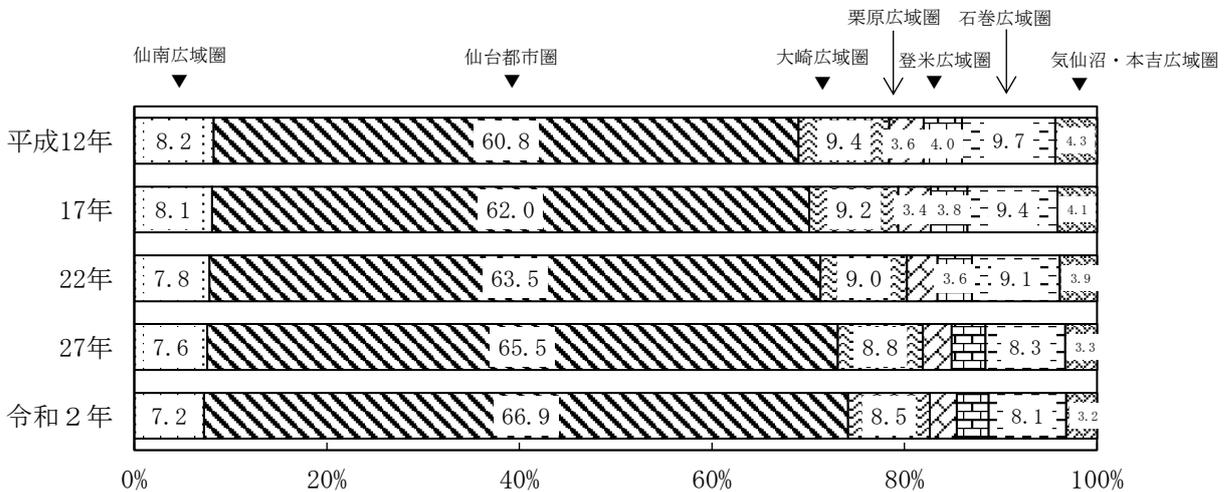


表2 広域圏別人口及び構成比の推移—宮城県（平成12年～令和2年）

地域	実数（人）					割合（%）				
	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
県計	2,365,320	2,360,218	2,348,165	2,333,899	2,301,996	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
仙南広域圏	194,884	191,139	183,679	177,192	166,529	8.2	8.1	7.8	7.6	7.2
仙台都市圏	1,437,181	1,463,279	1,490,098	1,528,508	1,540,389	60.8	62.0	63.5	65.5	66.9
大崎広域圏	222,513	218,298	210,789	205,925	195,353	9.4	9.2	9.0	8.8	8.5
栗原広域圏	84,947	80,248	74,932	69,906	64,637	3.6	3.4	3.2	3.0	2.8
登米広域圏	93,769	89,316	83,969	81,959	76,037	4.0	3.8	3.6	3.5	3.3
石巻広域圏	229,772	221,282	213,780	193,051	185,679	9.7	9.4	9.1	8.3	8.1
気仙沼・本吉広域圏	102,254	96,656	90,918	77,358	73,372	4.3	4.1	3.9	3.3	3.2

1) 増減率は、それぞれの前回国勢調査に対する率

2) 仙南広域圏：白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡（2市7町）

仙台都市圏：仙台市・塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亘理郡・宮城郡・黒川郡（6市7町1村）

大崎広域圏：大崎市・加美郡・遠田郡（1市4町）

栗原広域圏：栗原市

登米広域圏：登米市

石巻広域圏：石巻市・東松島市・牡鹿郡（2市1町）

気仙沼・本吉広域圏：気仙沼市・本吉郡（1市1町）

図3 広域圏別人口増減率の推移（大正14年～令和2年）

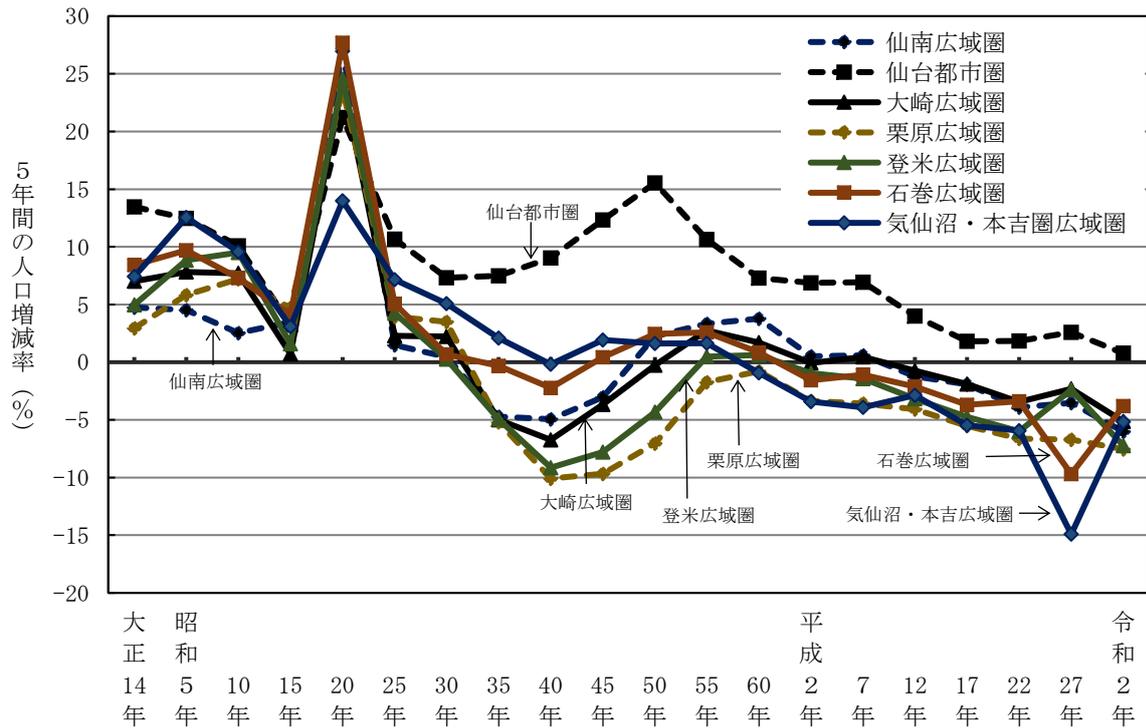


表3 広域圏別人口及び人口増減率の推移～宮城県（大正9年～令和2年）

年次	実数（人）								増減率（%）							
	宮城県	仙南 広域圏	仙台 都市圏	大崎 広域圏	栗原 広域圏	登米 広域圏	石巻 広域圏	気仙沼・ 本吉広域圏	宮城県	仙南 広域圏	仙台 都市圏	大崎 広域圏	栗原 広域圏	登米 広域圏	石巻 広域圏	気仙沼・ 本吉広域圏
大正9年	961,768	134,759	320,770	154,262	83,707	77,807	129,585	60,878	-	-	-	-	-	-	-	-
14年	1,044,036	141,164	364,002	165,096	86,177	81,682	140,511	65,404	8.55	4.75	13.48	7.02	2.95	4.98	8.43	7.43
昭和5年	1,142,784	147,557	409,351	177,997	91,208	88,911	154,141	73,619	9.46	4.53	12.46	7.81	5.84	8.85	9.70	12.56
10年	1,234,801	151,292	450,591	191,729	97,788	97,368	165,365	80,668	8.05	2.53	10.07	7.71	7.21	9.51	7.28	9.57
15年	1,271,238	156,532	465,094	193,069	102,374	98,905	172,115	83,149	2.95	3.46	3.22	0.70	4.69	1.58	4.08	3.08
22年 <sup>1)</sup>	1,566,831	198,760	563,727	240,008	126,609	123,170	219,780	94,777	23.25	26.98	21.21	24.31	23.67	24.53	27.69	13.98
25年	1,663,442	201,679	623,833	245,503	131,599	128,416	230,853	101,559	6.17	1.47	10.66	2.29	3.94	4.26	5.04	7.16
30年	1,727,065	202,592	669,422	250,980	136,195	128,753	232,403	106,720	3.82	0.45	7.31	2.23	3.49	0.26	0.67	5.08
35年	1,743,195	193,016	719,550	238,469	129,144	122,386	231,668	108,962	0.93	-4.73	7.49	-4.98	-5.18	-4.95	-0.32	2.10
40年	1,753,126	183,499	784,615	222,407	116,129	111,200	226,499	108,777	0.57	-4.93	9.04	-6.74	-10.08	-9.14	-2.23	-0.17
45年	1,819,223	177,934	881,306	214,243	104,888	102,525	227,470	110,857	3.77	-3.03	12.32	-3.67	-9.68	-7.80	0.43	1.91
50年	1,955,267	181,966	1,018,375	213,690	97,489	98,086	233,014	112,647	7.48	2.27	15.55	-0.26	-7.05	-4.33	2.44	1.61
55年	2,082,320	188,058	1,126,742	219,598	95,801	98,568	239,064	114,489	6.50	3.35	10.64	2.76	-1.73	0.49	2.60	1.64
60年	2,176,295	195,164	1,209,050	223,306	95,042	99,182	241,113	113,438	4.51	3.78	7.30	1.69	-0.79	0.62	0.86	-0.92
平成2年	2,248,558	196,143	1,292,282	223,144	91,852	98,231	237,353	109,553	3.32	0.50	6.88	-0.07	-3.36	-0.96	-1.56	-3.42
7年	2,328,739	197,310	1,381,877	224,147	88,552	96,832	234,745	105,276	3.57	0.59	6.93	0.45	-3.59	-1.42	-1.10	-3.90
12年	2,365,320	194,884	1,437,181	222,513	84,947	93,769	229,772	102,254	1.57	-1.23	4.00	-0.73	-4.07	-3.16	-2.12	-2.87
17年	2,360,218	191,139	1,463,279	218,298	80,248	89,316	221,282	96,656	-0.22	-1.92	1.82	-1.89	-5.53	-4.75	-3.69	-5.47
22年	2,348,165	183,679	1,490,098	210,789	74,932	83,969	213,780	90,918	-0.51	-3.90	1.83	-3.44	-6.62	-5.99	-3.39	-5.94
27年	2,333,899	177,192	1,528,508	205,925	69,906	81,959	193,051	77,358	-0.61	-3.53	2.58	-2.31	-6.71	-2.39	-9.70	-14.91
令和2年	2,301,996	166,529	1,540,389	195,353	64,637	76,037	185,679	73,372	-1.37	-6.02	0.78	-5.13	-7.54	-7.23	-3.82	-5.15

1) 昭和22年は臨時国勢調査結果による。

2) 仙南広域圏：白石市・角田市・刈田郡・柴田郡・伊具郡（2市7町）

仙台都市圏：仙台市・塩竈市・名取市・多賀城市・岩沼市・富谷市・亶理郡・宮城郡・黒川郡（6市7町1村）

大崎広域圏：大崎市・加美郡・遠田郡（1市4町）

栗原広域圏：栗原市

登米広域圏：登米市

石巻広域圏：石巻市・東松島市・牡鹿郡（2市1町）

気仙沼・本吉広域圏：気仙沼市・本吉郡（1市1町）

### 3 市町村の人口

人口が最も多いのは仙台市で県人口の47.6%を占める

令和2年国勢調査による宮城県の人を市町村別にみると、仙台市が109万6704人と最も多く、県人口の47.6%を占めている。次いで石巻市14万151人（同6.1%）、大崎市12万7330人（同5.5%）となっており、最も少ないのは七ヶ宿町で1262人（同0.1%）となっている。（表4、表7）

表4 人口、人口増減—宮城県、市町村（平成22年～令和2年）

市町村	人口（人）					人口増減				増減率の差（ポイント）
	平成22年	平成27年	順位	令和2年	順位	平成22年～27年		平成27年～令和2年		
						実数（人）	率（%）	実数（人）	率（%）	
県計	2,348,165	2,333,899	—	2,301,996	—	-14,266	-0.61	-31,903	-1.37	-0.76
仙台市	1,045,986	1,082,159	1	1,096,704	1	36,173	3.46	14,545	1.34	-2.11
石巻市	160,826	147,214	2	140,151	2	-13,612	-8.46	-7,063	-4.80	3.67
塩竈市	56,490	54,187	9	52,203	9	-2,303	-4.08	-1,984	-3.66	0.42
気仙沼市	73,489	64,988	7	61,147	8	-8,501	-11.57	-3,841	-5.91	5.66
白石市	37,422	35,272	15	32,758	16	-2,150	-5.75	-2,514	-7.13	-1.38
名取市	73,134	76,668	5	78,718	4	3,534	4.83	2,050	2.67	-2.16
角田市	31,336	30,180	17	27,976	18	-1,156	-3.69	-2,204	-7.30	-3.61
多賀城市	63,060	62,096	8	62,827	7	-964	-1.53	731	1.18	2.71
岩沼市	44,187	44,678	11	44,068	11	491	1.11	-610	-1.37	-2.48
登米市	83,969	81,959	4	76,037	5	-2,010	-2.39	-5,922	-7.23	-4.83
栗原市	74,932	69,906	6	64,637	6	-5,026	-6.71	-5,269	-7.54	-0.83
東松島市	42,903	39,503	13	39,098	12	-3,400	-7.92	-405	-1.03	6.90
大崎市	135,147	133,391	3	127,330	3	-1,756	-1.30	-6,061	-4.54	-3.24
富谷市	47,042	51,591	10	51,651	10	4,549	9.67	60	0.12	-9.55
蔵王町	12,882	12,316	27	11,418	28	-566	-4.39	-898	-7.29	-2.90
七ヶ宿町	1,694	1,461	35	1,262	35	-233	-13.75	-199	-13.62	0.13
大河原町	23,530	23,798	20	23,571	20	268	1.14	-227	-0.95	-2.09
村田町	11,995	11,501	29	10,666	29	-494	-4.12	-835	-7.26	-3.14
柴田町	39,341	39,525	12	38,271	13	184	0.47	-1,254	-3.17	-3.64
川崎町	9,978	9,167	30	8,345	30	-811	-8.13	-822	-8.97	-0.84
丸森町	15,501	13,972	25	12,262	25	-1,529	-9.86	-1,710	-12.24	-2.37
亘理町	34,845	33,589	16	33,087	15	-1,256	-3.60	-502	-1.49	2.11
山元町	16,704	12,315	28	12,046	27	-4,389	-26.28	-269	-2.18	24.09
松島町	15,085	14,421	24	13,323	24	-664	-4.40	-1,098	-7.61	-3.21
七ヶ浜町	20,416	18,652	22	18,132	22	-1,764	-8.64	-520	-2.79	5.85
利府町	33,994	35,835	14	35,182	14	1,841	5.42	-653	-1.82	-7.24
大和町	24,894	28,244	18	28,786	17	3,350	13.46	542	1.92	-11.54
大郷町	8,927	8,370	31	7,813	31	-557	-6.24	-557	-6.65	-0.42
大衡村	5,334	5,703	34	5,849	34	369	6.92	146	2.56	-4.36
色麻町	7,431	7,238	32	6,698	32	-193	-2.60	-540	-7.46	-4.86
加美町	25,527	23,743	21	21,943	21	-1,784	-6.99	-1,800	-7.58	-0.59
涌谷町	17,494	16,701	23	15,388	23	-793	-4.53	-1,313	-7.86	-3.33
美里町	25,190	24,852	19	23,994	19	-338	-1.34	-858	-3.45	-2.11
女川町	10,051	6,334	33	6,430	33	-3,717	-36.98	96	1.52	38.50
南三陸町	17,429	12,370	26	12,225	26	-5,059	-29.03	-145	-1.17	27.85

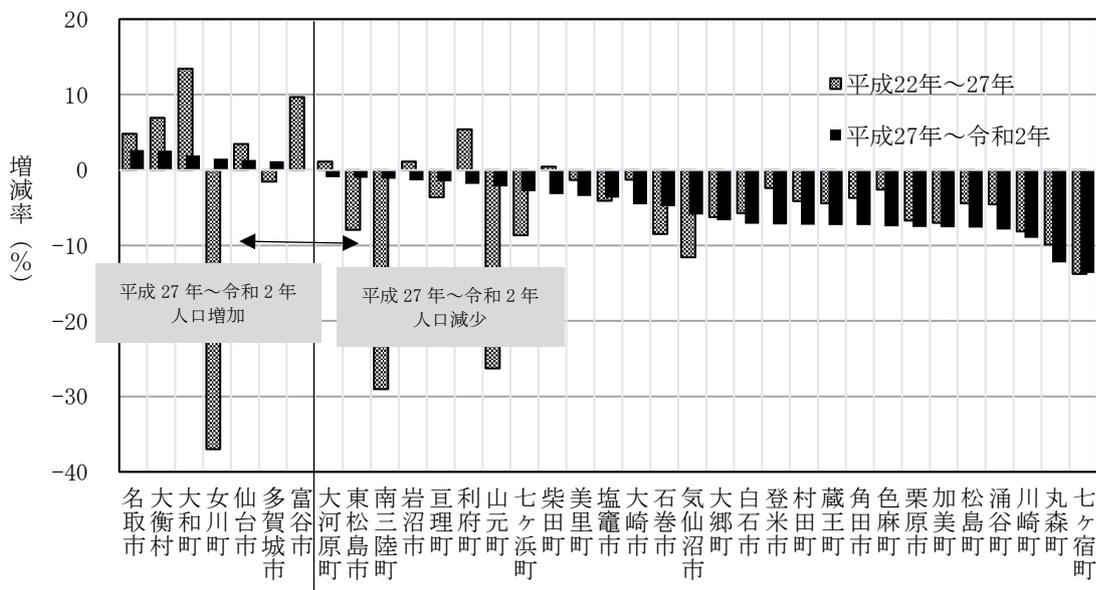
## 名取市、大衡村など7市町村で人口増加、七ヶ宿町など28市町で減少

平成27年～令和2年の人口増加数をみると、仙台市が1万4545人と最も多く、次いで名取市（2050人）、多賀城市（731人）、大和町（542人）となっており、4市2町1村で人口増加となっている。また、人口増加率をみると、名取市が2.67%と最も高く、次いで大衡村（2.56%）、大和町（1.92%）、女川町（1.52%）となっている。

一方、人口減少数をみると、石巻市が7063人と最も多く、次いで大崎市（6061人）、登米市（5922人）、栗原市（5269人）となっており、10市18町で人口減少となっている。また、人口減少率をみると七ヶ宿町が13.62%と最も高く、次いで丸森町（12.24%）、川崎町（8.97%）、涌谷町（7.86%）となっている。

（図4、表4、表5、表6）

**図4 市町村別人口増減率—宮城県（平成22年～27年、平成27年～令和2年）**



**表5 増加率の高い市町村**

順位	令和2年（対平成27年）	平成27年（対平成22年）
1	名取市（2.67%）	大和町（13.46%）
2	大衡村（2.56%）	富谷町（9.67%）
3	大和町（1.92%）	大衡村（6.92%）
4	女川町（1.52%）	利府町（5.42%）
5	仙台市（1.34%）	名取市（4.83%）

**表6 減少率の高い市町村**

順位	令和2年（対平成27年）	平成27年（対平成22年）
1	七ヶ宿町（-13.62%）	女川町（-36.98%）
2	丸森町（-12.24%）	南三陸町（-29.03%）
3	川崎町（-8.97%）	山元町（-26.28%）
4	涌谷町（-7.86%）	七ヶ宿町（-13.75%）
5	松島町（-7.61%）	気仙沼市（-11.57%）

表7 男女別人口、前回比較及び人口構成比—宮城県、市区町村（平成27年、令和2年）

	令和2年				平成27年				前回比較		人口構成比	
	総数 (人)	男性 (人)	女性 (人)	性比 (女性100人 に対する男 性の数)	総数 (人)	男性 (人)	女性 (人)	性比 (女性100人 に対する男 性の数)	増減数 (人)	増減率 (%)	令和2年 (%)	平成27年 (%)
県計	2,301,996	1,122,598	1,179,398	95.18	2,333,899	1,140,167	1,193,732	95.51	-31,903	-1.37	100.0	100.0
仙台市	1,096,704	531,617	565,087	94.08	1,082,159	527,170	554,989	94.99	14,545	1.34	47.6	46.4
（青葉区）	311,590	150,932	160,658	93.95	310,183	150,535	159,648	94.29	1,407	0.45	13.5	13.3
（宮城野区）	196,732	96,341	100,391	95.97	194,825	95,651	99,174	96.45	1,907	0.98	8.5	8.3
（若林区）	141,475	69,633	71,842	96.93	133,498	66,926	66,572	100.53	7,977	5.98	6.1	5.7
（太白区）	234,758	112,968	121,790	92.76	226,855	109,310	117,545	92.99	7,903	3.48	10.2	9.7
（泉区）	212,149	101,743	110,406	92.15	216,798	104,748	112,050	93.48	-4,649	-2.14	9.2	9.3
石巻市	140,151	68,338	71,813	95.16	147,214	71,826	75,388	95.28	-7,063	-4.80	6.1	6.3
塩竈市	52,203	24,877	27,326	91.04	54,187	25,762	28,425	90.63	-1,984	-3.66	2.3	2.3
気仙沼市	61,147	29,905	31,242	95.72	64,988	31,772	33,216	95.65	-3,841	-5.91	2.7	2.8
白石市	32,758	15,976	16,782	95.20	35,272	17,118	18,154	94.29	-2,514	-7.13	1.4	1.5
名取市	78,718	38,567	40,151	96.05	76,668	37,577	39,091	96.13	2,050	2.67	3.4	3.3
角田市	27,976	13,797	14,179	97.31	30,180	14,844	15,336	96.79	-2,204	-7.30	1.2	1.3
多賀城市	62,827	31,359	31,468	99.65	62,096	31,050	31,046	100.01	731	1.18	2.7	2.7
岩沼市	44,068	21,684	22,384	96.87	44,678	22,118	22,560	98.04	-610	-1.37	1.9	1.9
登米市	76,037	37,163	38,874	95.60	81,959	39,837	42,122	94.58	-5,922	-7.23	3.3	3.5
栗原市	64,637	31,134	33,503	92.93	69,906	33,649	36,257	92.81	-5,269	-7.54	2.8	3.0
東松島市	39,098	19,089	20,009	95.40	39,503	19,408	20,095	96.58	-405	-1.03	1.7	1.7
大崎市	127,330	62,429	64,901	96.19	133,391	65,120	68,271	95.38	-6,061	-4.54	5.5	5.7
大谷町	51,651	25,091	26,560	94.47	51,591	25,171	26,420	95.27	60	0.12	2.2	2.2
蔵王町	11,418	5,569	5,849	95.21	12,316	6,001	6,315	95.03	-898	-7.29	0.5	0.5
七ヶ宿町	1,262	620	642	96.57	1,461	722	739	97.70	-199	-13.62	0.1	0.1
大河原町	23,571	11,530	12,041	95.76	23,798	11,642	12,156	95.77	-227	-0.95	1.0	1.0
村田町	10,666	5,293	5,373	98.51	11,501	5,721	5,780	98.98	-835	-7.26	0.5	0.5
柴田町	38,271	19,342	18,929	102.18	39,525	19,942	19,583	101.83	-1,254	-3.17	1.7	1.7
川崎町	8,345	4,100	4,245	96.58	9,167	4,508	4,659	96.76	-822	-8.97	0.4	0.4
丸森町	12,262	6,117	6,145	99.54	13,972	6,877	7,095	96.93	-1,710	-12.24	0.5	0.6
亘理町	33,087	16,212	16,875	96.07	33,589	16,362	17,227	94.98	-502	-1.49	1.4	1.4
山元町	12,046	5,978	6,068	98.52	12,315	6,168	6,147	100.34	-269	-2.18	0.5	0.5
松島町	13,323	6,414	6,909	92.84	14,421	6,968	7,453	93.49	-1,098	-7.61	0.6	0.6
七ヶ浜町	18,132	9,024	9,108	99.08	18,652	9,248	9,404	98.34	-520	-2.79	0.8	0.8
利府町	35,182	17,162	18,020	95.24	35,835	17,400	18,435	94.39	-653	-1.82	1.5	1.5
大和町	28,786	14,979	13,807	108.49	28,244	14,552	13,692	106.28	542	1.92	1.3	1.2
大郷町	7,813	3,814	3,999	95.37	8,370	4,068	4,302	94.56	-557	-6.65	0.3	0.4
大衡村	5,849	2,938	2,911	100.93	5,703	2,859	2,844	100.53	146	2.56	0.3	0.2
色麻町	6,698	3,246	3,452	94.03	7,238	3,489	3,749	93.06	-540	-7.46	0.3	0.3
加美町	21,943	10,767	11,176	96.34	23,743	11,580	12,163	95.21	-1,800	-7.58	1.0	1.0
涌谷町	15,388	7,520	7,868	95.58	16,701	8,093	8,608	94.02	-1,313	-7.86	0.7	0.7
美里町	23,994	11,616	12,378	93.84	24,852	11,981	12,871	93.09	-858	-3.45	1.0	1.1
美女川町	6,430	3,351	3,079	108.83	6,334	3,459	2,875	120.31	96	1.52	0.3	0.3
南三陸町	12,225	5,980	6,245	95.76	12,370	6,105	6,265	97.45	-145	-1.17	0.5	0.5

(注) 性比=男性人口÷女性人口×100

## 4 全国との比較

### 宮城県人口の全国順位は14位

令和2年10月1日現在の全国の人口は、1億2614万6099人で、全国47都道府県のうち、人口500万人以上は9都道府県、200万人以上が7府県、100万人以上が21県、100万人未満が10県となっている。

宮城県は230万1996人で、全国人口の1.82%を占め、全国順位は14位となっている。

(表8)

表8 人口増減—全国，都道府県（平成27年～令和2年）

都道府県	人口（人）				人口増減			
					平成27年～令和2年			
	平成27年	順位	令和2年	順位	実数（人）	順位	率（%）	順位
全 国	127,094,745	—	126,146,099	—	-948,646	—	-0.75	—
北海道	5,381,733	8	5,224,614	8	-157,119	47	-2.92	27
青森県	1,308,265	31	1,237,984	31	-70,281	44	-5.37	45
岩手県	1,279,594	32	1,210,534	32	-69,060	42	-5.40	46
宮城県	2,333,899	14	2,301,996	14	-31,903	18	-1.37	12
秋田県	1,023,119	38	959,502	38	-63,617	39	-6.22	47
山形県	1,123,891	35	1,068,027	36	-55,864	36	-4.97	43
福島県	1,914,039	21	1,833,152	21	-80,887	45	-4.23	37
茨城県	2,916,976	11	2,867,009	11	-49,967	32	-1.71	14
栃木県	1,974,255	18	1,933,146	19	-41,109	27	-2.08	19
群馬県	1,973,115	19	1,939,110	18	-34,005	21	-1.72	16
埼玉県	7,266,534	5	7,344,765	5	78,231	3	1.08	4
千葉県	6,222,666	6	6,284,480	6	61,814	4	0.99	5
東京都	13,515,271	1	14,047,594	1	532,322	1	3.94	1
神奈川県	9,126,214	2	9,237,337	2	111,124	2	1.22	3
新潟県	2,304,264	15	2,201,272	15	-102,992	46	-4.47	40
富山県	1,066,328	37	1,034,814	37	-31,514	17	-2.96	29
石川県	1,154,008	34	1,132,526	33	-21,482	13	-1.86	18
福井県	786,740	43	766,863	43	-19,877	10	-2.53	22
山梨県	834,930	41	809,974	42	-24,956	15	-2.99	30
長野県	2,098,804	16	2,048,011	16	-50,793	34	-2.42	20
岐阜県	2,031,903	17	1,978,742	17	-53,161	35	-2.62	24
静岡県	3,700,305	10	3,633,202	10	-67,103	41	-1.81	17
愛知県	7,483,128	4	7,542,415	4	59,287	5	0.79	6
三重県	1,815,865	22	1,770,254	22	-45,611	30	-2.51	21
滋賀県	1,412,916	26	1,413,610	26	694	8	0.05	8
京都府	2,610,353	13	2,578,087	13	-32,266	19	-1.24	10
大阪府	8,839,469	3	8,837,685	3	-1,784	9	-0.02	9
兵庫県	5,534,800	7	5,465,002	7	-69,798	43	-1.26	11
奈良県	1,364,316	30	1,324,473	29	-39,843	25	-2.92	28
和歌山県	963,579	40	922,584	40	-40,995	26	-4.25	38
鳥取県	573,441	47	553,407	47	-20,034	11	-3.49	33
島根県	694,352	46	671,126	46	-23,226	14	-3.34	32
岡山県	1,921,525	20	1,888,432	20	-33,093	20	-1.72	15
広島県	2,843,990	12	2,799,702	12	-44,288	29	-1.56	13
山口県	1,404,729	27	1,342,059	27	-62,670	38	-4.46	39
徳島県	755,733	44	719,559	44	-36,174	23	-4.79	42
香川県	976,263	39	950,244	39	-26,019	16	-2.67	25
愛媛県	1,385,262	28	1,334,841	28	-50,421	33	-3.64	35
高知県	728,276	45	691,527	45	-36,749	24	-5.05	44
福岡県	5,101,556	9	5,135,214	9	33,658	7	0.66	7
佐賀県	832,832	42	811,442	41	-21,390	12	-2.57	23
長崎県	1,377,187	29	1,312,317	30	-64,870	40	-4.71	41
熊本県	1,786,170	23	1,738,301	23	-47,869	31	-2.68	26
大分県	1,166,338	33	1,123,852	34	-42,486	28	-3.64	36
宮崎県	1,104,069	36	1,069,576	35	-34,493	22	-3.12	31
鹿児島県	1,648,177	24	1,588,256	24	-59,921	37	-3.64	34
沖縄県	1,433,566	25	1,467,480	25	33,914	6	2.37	2

## Ⅱ 年齢別人口

### 1 宮城県の年齢別人口

総人口に占める 65 歳以上人口の割合は 25.7%から 28.3%に上昇

(県総人口の 4 分の 1 以上が高齢者)

15～64 歳人口の割合は 61.7%から 59.7%に低下

15 歳未満人口の割合は 12.5%から 11.9%に低下

総人口 (230 万 1996 人) を年齢 3 区分別にみると、15 歳未満人口は 26 万 8428 人、15～64 歳人口は 134 万 6845 人、65 歳以上人口は 63 万 8984 人となっている。

総人口に占める割合を平成 27 年と比べると、15 歳未満人口は 12.5%から 11.9%に低下、15～64 歳人口は 61.7%から 59.7%に低下、65 歳以上人口は 25.7%から 28.3%に上昇となっている。(図 5、表 9、表 10)

図 5 年齢 (3 区分) 別人口の割合の推移—宮城県 (大正 9 年～令和 2 年)

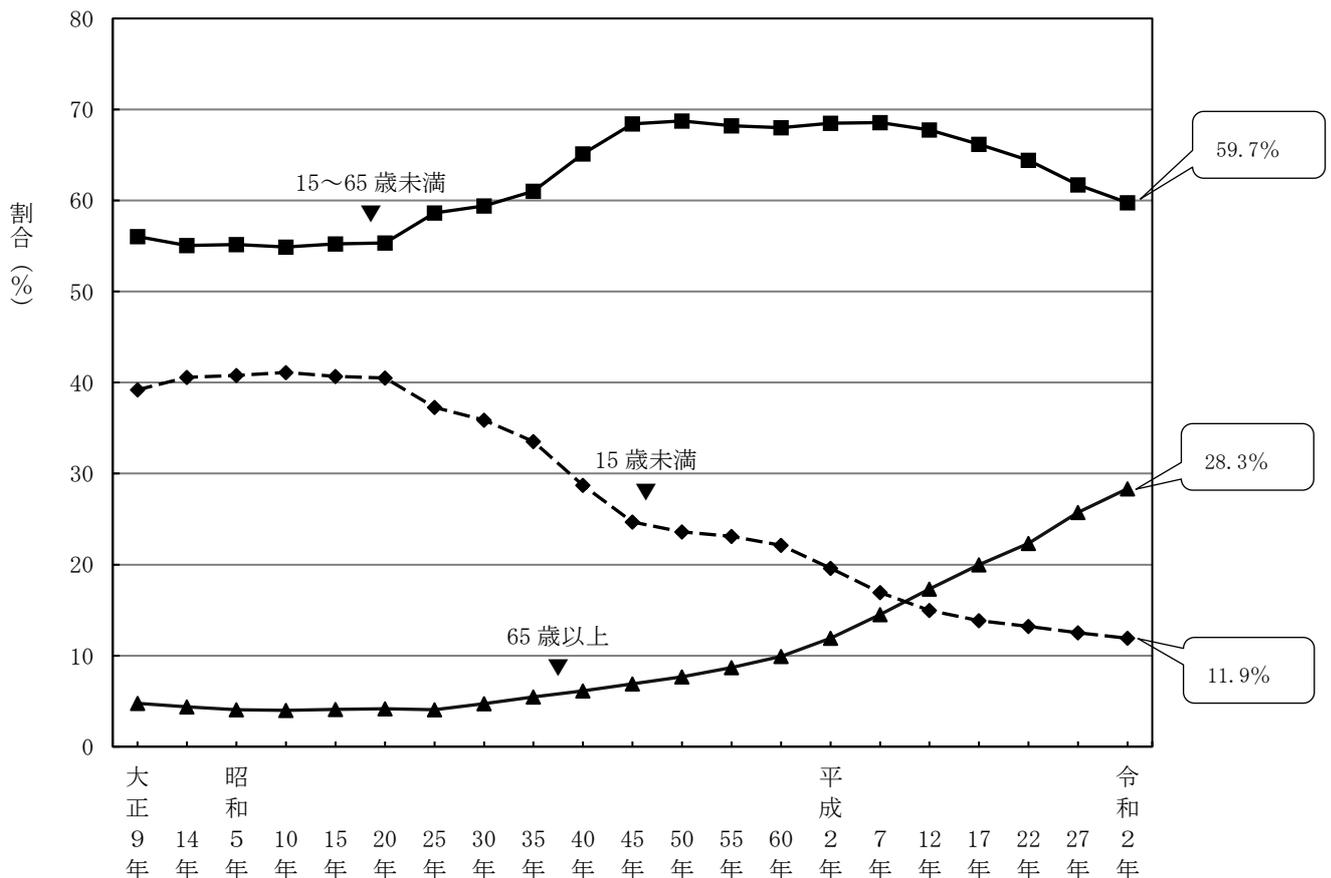


表9 年齢（3区分）別人口の推移—宮城県（大正9年～令和2年）

年次	実数（人）					割合（％）			
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	不詳	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
大正9年	961,768	377,009	538,853	45,906	0	100.0	39.2	56.0	4.8
14年	1,044,036	423,599	574,842	45,595	0	100.0	40.6	55.1	4.4
昭和5年	1,142,784	466,183	630,332	46,269	0	100.0	40.8	55.2	4.0
10年	1,234,801	507,661	677,864	49,276	0	100.0	41.1	54.9	4.0
15年 <sup>1)</sup>	1,270,988	517,062	701,985	51,932	9	100.0	40.7	55.2	4.1
20年 <sup>2)</sup>	1,462,254	592,368	809,111	60,775	0	100.0	40.5	55.3	4.2
25年	1,663,442	620,274	975,587	67,520	61	100.0	37.3	58.7	4.1
30年	1,727,065	619,598	1,025,790	81,670	7	100.0	35.9	59.4	4.7
35年	1,743,195	584,497	1,063,732	94,966	0	100.0	33.5	61.0	5.4
40年	1,753,126	503,630	1,141,867	107,629	0	100.0	28.7	65.1	6.1
45年	1,819,223	448,834	1,244,711	125,678	0	100.0	24.7	68.4	6.9
50年	1,955,267	460,953	1,343,632	150,010	672	100.0	23.6	68.7	7.7
55年	2,082,320	480,552	1,419,497	180,689	1,582	100.0	23.1	68.2	8.7
60年	2,176,295	480,899	1,478,820	215,457	1,119	100.0	22.1	68.0	9.9
平成2年	2,248,558	439,313	1,535,449	266,759	7,037	100.0	19.6	68.5	11.9
7年	2,328,739	394,331	1,595,534	337,520	1,354	100.0	16.9	68.6	14.5
12年	2,365,320	353,516	1,601,826	409,156	822	100.0	15.0	67.7	17.3
17年	2,360,218	325,829	1,558,087	470,512	5,790	100.0	13.8	66.2	20.0
22年	2,348,165	308,201	1,501,638	520,794	17,532	100.0	13.2	64.4	22.3
27年	2,333,899	286,003	1,410,322	588,240	49,334	100.0	12.5	61.7	25.7
令和2年	2,301,996	268,428	1,346,845	638,984	47,739	100.0	11.9	59.7	28.3

- 1) 朝鮮，台湾，樺太及び南洋群島以外の国籍の外国人を除く。  
 2) 昭和20年は人口調査結果（内閣統計局）による。

表10 年齢（3区分）別人口の増減数及び増減率の推移—宮城県（大正9年～令和2年）

年次	増減数（人）				増減率（％）			
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上
大正9年	—	—	—	—	—	—	—	—
14年	82,268	46,590	35,989	-311	8.55	12.36	6.68	-0.68
昭和5年	98,748	42,584	55,490	674	9.46	10.05	9.65	1.48
10年	92,017	41,478	47,532	3,007	8.05	8.90	7.54	6.50
15年 <sup>1)</sup>	36,187	9,401	24,121	2,656	2.93	1.85	3.56	5.39
20年 <sup>2)</sup>	191,266	75,306	107,126	8,843	15.05	14.56	15.26	17.03
25年	201,188	27,906	166,476	6,745	13.76	4.71	20.58	11.10
30年	63,623	-676	50,203	14,150	3.82	-0.11	5.15	20.96
35年	16,130	-35,101	37,942	13,296	0.93	-5.67	3.70	16.28
40年	9,931	-80,867	78,135	12,663	0.57	-13.84	7.35	13.33
45年	66,097	-54,796	102,844	18,049	3.77	-10.88	9.01	16.77
50年	136,044	12,119	98,921	24,332	7.48	2.70	7.95	19.36
55年	127,053	19,599	75,865	30,679	6.50	4.25	5.65	20.45
60年	93,975	347	59,323	34,768	4.51	0.07	4.18	19.24
平成2年	72,263	-41,586	56,629	51,302	3.32	-8.65	3.83	23.81
7年	80,181	-44,982	60,085	70,761	3.57	-10.24	3.91	26.53
12年	36,581	-40,815	6,292	71,636	1.57	-10.35	0.39	21.22
17年	-5,102	-27,687	-43,739	61,356	-0.22	-7.83	-2.73	15.00
22年	-12,053	-17,628	-56,449	50,282	-0.51	-5.41	-3.62	10.69
27年	-14,266	-22,198	-91,316	67,446	-0.61	-7.20	-6.08	12.95
令和2年	-31,903	-17,575	-63,477	50,744	-1.37	-6.15	-4.50	8.63

- 1) 朝鮮，台湾，樺太及び南洋群島以外の国籍の外国人を除く。  
 2) 昭和20年は人口調査結果（内閣統計局）による。

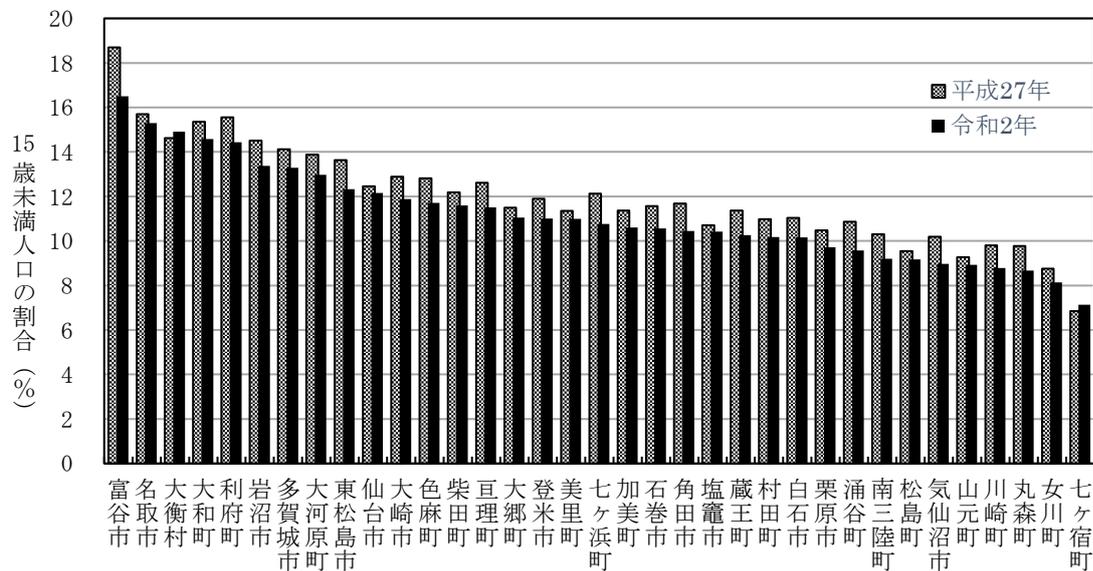
## 2 市町村の年齢別人口

**15歳未満人口の割合は七ヶ宿町，大衡村で上昇し 33市町で低下**  
**15歳未満人口の割合は富谷市が16.5%と最も高い**

総人口に占める15歳未満人口の割合を市町村別にみると、富谷市が16.5%と最も高く、次いで名取市が15.3%、大衡村が14.9%などとなっている。一方、七ヶ宿町が7.1%と最も低く、次いで女川町が8.1%、丸森町が8.7%などとなっている。

平成27年の総人口に占める15歳未満人口の割合と比べると、七ヶ宿町（0.3ポイント上昇）、大衡村（0.3ポイント上昇）の2町村のみで上昇しており、富谷市（2.2ポイント低下）、七ヶ浜町（1.4ポイント低下）など33市町で低下している。（図6、表11、表12）

図6 15歳未満人口の割合—市町村（平成27年，令和2年）



**65歳以上人口の割合は全市町村で上昇**

**65歳以上人口の割合は七ヶ宿町が46.2%と最も高い**

総人口に占める65歳以上人口の割合を市町村別にみると、七ヶ宿町が46.2%と最も高く、次いで丸森町が43.2%、山元町が41.1%となっており、30市町村で25%以上となっている。一方、富谷市が21.7%と最も低く、次いで名取市が23.0%、大和町が23.0%などとなっている。

平成27年の総人口に占める65歳以上人口の割合と比べると、全市町村で上昇しており、すべての市町村で65歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回っている。(図7、表11、表12)

**図7 65歳以上人口の割合—市町村（平成27年，令和2年）**

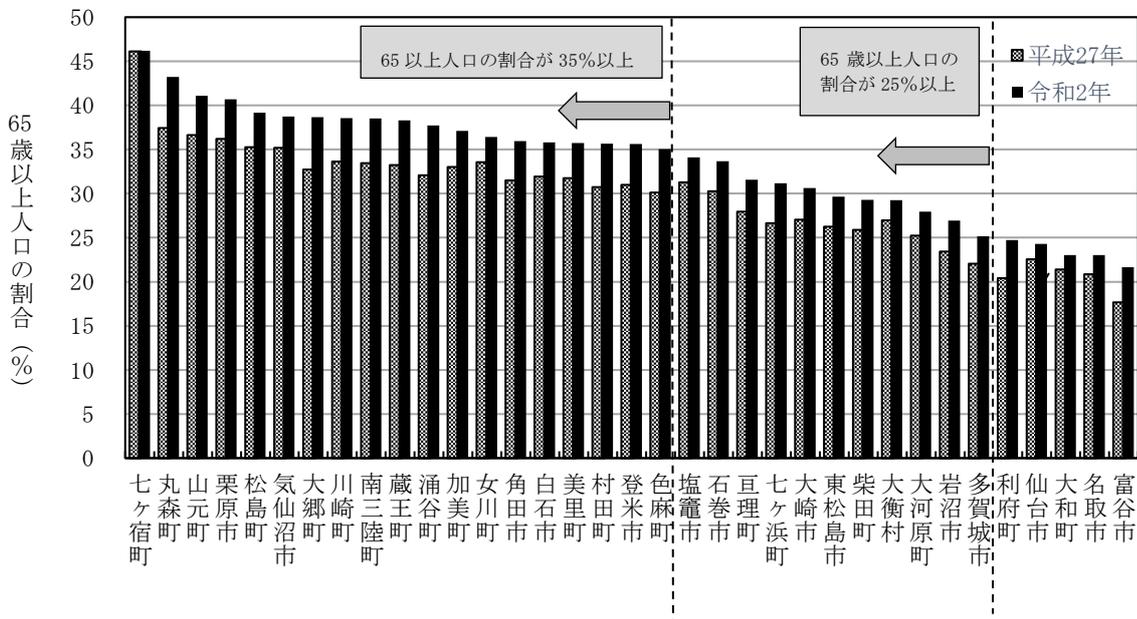


表11 年齢（3区分）別人口—宮城県，市町村（平成27年，令和2年）

市町村	令和2年				平成27年					平成27年～令和2年の差				
	実数（人）				実数（人）					実数（人）				
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上		
県計	2,301,996	268,428	1,346,845	638,984	2,333,899	286,003	1,410,322	588,240	-31,903	-17,575	-63,477	50,744		
仙台市	1,096,704	128,665	673,081	257,223	1,082,159	129,309	674,873	234,360	14,545	-644	-1,792	22,863		
（青葉区）	311,590	33,702	194,212	69,969	310,183	34,108	201,756	66,000	1,407	-406	-7,544	3,969		
（宮城野区）	196,732	24,017	125,693	40,773	194,825	24,068	119,324	38,249	1,907	-51	6,369	2,524		
（若林区）	141,475	16,895	89,414	30,767	133,498	15,378	82,670	28,215	7,977	1,517	6,744	2,552		
（太白区）	234,758	29,344	141,716	58,657	226,855	28,991	140,306	52,659	7,903	353	1,410	5,998		
（泉区）	212,149	24,707	122,046	57,057	216,798	26,764	130,817	49,237	-4,649	-2,057	-8,771	7,820		
石巻市	140,151	14,579	76,979	46,507	147,214	16,911	85,018	44,248	-7,063	-2,332	-8,039	2,259		
塩竈市	52,203	5,407	28,777	17,682	54,187	5,775	31,268	16,872	-1,984	-368	-2,491	810		
気仙沼市	61,147	5,427	31,637	23,437	64,988	6,579	35,264	22,709	-3,841	-1,152	-3,627	728		
白石市	32,758	3,303	17,574	11,648	35,272	3,872	20,006	11,200	-2,514	-569	-2,432	448		
名取市	78,718	11,872	47,869	17,878	76,668	11,966	48,392	15,895	2,050	-94	-523	1,983		
角田市	27,976	2,910	14,931	10,015	30,180	3,516	17,099	9,483	-2,204	-606	-2,168	532		
多賀城市	62,827	8,186	37,896	15,490	62,096	8,769	39,634	13,691	731	-583	-1,738	1,799		
岩沼市	44,068	5,840	26,065	11,755	44,678	6,445	27,590	10,410	-610	-605	-1,525	1,345		
登米市	76,037	8,332	40,399	26,956	81,959	9,726	46,668	25,315	-5,922	-1,394	-6,269	1,641		
原市	64,637	6,262	31,948	26,204	69,906	7,255	36,888	25,064	-5,269	-993	-4,940	1,140		
東松島市	39,098	4,820	22,690	11,587	39,503	5,366	23,680	10,328	-405	-546	-990	1,259		
大崎市	127,330	15,025	72,656	38,738	133,391	17,120	79,834	35,915	-6,061	-2,095	-7,178	2,823		
富谷市	51,651	8,491	31,812	11,144	51,591	9,625	32,749	9,088	60	-1,134	-937	2,056		
蔵王町	11,418	1,169	5,864	4,367	12,316	1,400	6,820	4,093	-898	-231	-956	274		
七ヶ宿町	1,262	90	589	583	1,461	100	687	674	-199	-10	-98	-91		
大河原町	23,571	3,029	13,789	6,520	23,798	3,284	14,419	5,969	-227	-255	-630	551		
村田町	10,666	1,080	5,749	3,784	11,501	1,260	6,689	3,527	-835	-180	-940	257		
柴田町	38,271	4,368	22,274	11,032	39,525	4,803	24,410	10,201	-1,254	-435	-2,136	831		
川崎町	8,345	731	4,381	3,210	9,167	898	5,185	3,083	-822	-167	-804	127		
丸森町	12,262	1,061	5,889	5,293	13,972	1,364	7,368	5,228	-1,710	-303	-1,479	65		
亘理町	33,087	3,790	18,734	10,389	33,589	4,224	19,906	9,361	-502	-434	-1,172	1,028		
山元町	12,046	1,074	6,013	4,943	12,315	1,141	6,653	4,509	-269	-67	-640	434		
松島町	13,323	1,221	6,881	5,215	14,421	1,375	7,957	5,083	-1,098	-154	-1,076	132		
七ヶ浜町	18,132	1,948	10,511	5,644	18,652	2,263	11,420	4,969	-520	-315	-909	675		
利府町	35,182	5,045	21,264	8,649	35,835	5,528	22,740	7,258	-653	-483	-1,476	1,391		
大和町	28,786	4,115	17,601	6,502	28,244	4,274	17,602	5,952	542	-159	-1	550		
大郷町	7,813	863	3,926	3,017	8,370	962	4,670	2,738	-557	-99	-744	279		
大衡村	5,849	871	3,263	1,709	5,703	807	3,225	1,489	146	64	38	220		
大色町	6,698	783	3,560	2,343	7,238	927	4,132	2,179	-540	-144	-572	164		
加美町	21,943	2,327	11,468	8,137	23,743	2,696	13,200	7,837	-1,800	-369	-1,732	300		
涌谷町	15,388	1,471	8,091	5,796	16,701	1,814	9,526	5,358	-1,313	-343	-1,435	438		
美里町	23,994	2,628	12,743	8,547	24,852	2,820	14,142	7,890	-858	-192	-1,399	657		
女川町	6,430	521	3,554	2,333	6,334	554	3,653	2,126	96	-33	-99	207		
南三陸町	12,225	1,124	6,387	4,707	12,370	1,275	6,955	4,138	-145	-151	-568	569		

表12 年齢（3区分）別人口の割合—宮城県，市町村（平成27年，令和2年）

市町村	令和2年				平成27年				平成27年～令和2年の差			
	割合（％）			平均 年齢 （歳）	割合（％）			平均 年齢 （歳）	ポイント			平均 年齢 （歳）
	0～14 歳	15～64 歳	65歳 以上		0～14 歳	15～64 歳	65歳 以上		0～14 歳	15～64 歳	65歳 以上	
県計	11.9	59.7	28.3	47.5	12.5	61.7	25.7	46.2	-0.6	-2.0	2.6	1.3
仙台市	12.2	63.6	24.3	45.4	12.5	65.0	22.6	44.3	-0.3	-1.4	1.7	1.1
（青葉区）	11.3	65.2	23.5	45.0	11.3	66.8	21.9	43.9	0.0	-1.6	1.6	1.1
（宮城野区）	12.6	66.0	21.4	44.0	13.3	65.7	21.1	43.4	-0.6	0.3	0.3	0.6
（若林区）	12.3	65.2	22.4	44.6	12.2	65.5	22.3	44.5	0.1	-0.2	0.1	0.1
（太白区）	12.8	61.7	25.5	45.9	13.1	63.2	23.7	44.8	-0.3	-1.5	1.8	1.1
（泉区）	12.1	59.9	28.0	47.3	12.9	63.3	23.8	45.0	-0.8	-3.4	4.2	2.3
石巻市	10.6	55.8	33.7	50.5	11.6	58.2	30.3	48.8	-1.0	-2.4	3.4	1.7
塩竈市	10.4	55.5	34.1	50.8	10.7	58.0	31.3	49.5	-0.3	-2.5	2.8	1.3
気仙沼市	9.0	52.3	38.7	53.8	10.2	54.6	35.2	51.9	-1.2	-2.3	3.6	1.9
白石市	10.2	54.0	35.8	51.9	11.0	57.0	31.9	50.2	-0.9	-3.0	3.9	1.7
名取市	15.3	61.7	23.0	44.3	15.7	63.5	20.8	43.1	-0.4	-1.8	2.2	1.2
角田市	10.4	53.6	36.0	51.6	11.7	56.8	31.5	49.7	-1.2	-3.2	4.4	1.9
多賀城市	13.3	61.5	25.2	45.4	14.1	63.8	22.0	43.7	-0.8	-2.3	3.1	1.7
岩沼市	13.4	59.7	26.9	46.2	14.5	62.1	23.4	44.6	-1.1	-2.4	3.5	1.6
登米市	11.0	53.4	35.6	51.6	11.9	57.1	31.0	49.9	-0.9	-3.7	4.6	1.7
栗原市	9.7	49.6	40.7	54.1	10.5	53.3	36.2	52.7	-0.8	-3.7	4.5	1.4
東松島市	12.3	58.0	29.6	47.8	13.6	60.1	26.2	46.3	-1.3	-2.1	3.4	1.6
大崎市	11.9	57.5	30.6	48.9	12.9	60.1	27.0	47.2	-1.0	-2.6	3.6	1.6
富谷市	16.5	61.8	21.7	43.3	18.7	63.6	17.7	40.9	-2.2	-1.8	4.0	2.5
蔵王町	10.3	51.4	38.3	52.7	11.4	55.4	33.2	50.7	-1.1	-4.0	5.1	2.0
七ヶ宿町	7.1	46.7	46.2	57.5	6.8	47.0	46.1	57.7	0.3	-0.4	0.1	-0.2
大河原町	13.0	59.1	27.9	47.0	13.9	60.9	25.2	45.6	-0.9	-1.8	2.7	1.4
村田町	10.2	54.2	35.7	51.7	11.0	58.3	30.7	49.7	-0.8	-4.1	4.9	2.0
柴田町	11.6	59.1	29.3	47.0	12.2	61.9	25.9	45.5	-0.6	-2.8	3.4	1.5
川崎町	8.8	52.6	38.6	53.4	9.8	56.6	33.6	51.8	-1.0	-3.9	4.9	1.6
丸森町	8.7	48.1	43.2	55.7	9.8	52.8	37.4	53.5	-1.1	-4.7	5.8	2.2
亘理町	11.5	56.9	31.6	49.1	12.6	59.4	28.0	47.5	-1.1	-2.5	3.6	1.6
山元町	8.9	50.0	41.1	54.1	9.3	54.1	36.6	52.6	-0.3	-4.1	4.4	1.5
松島町	9.2	51.7	39.2	53.6	9.5	55.2	35.3	51.7	-0.4	-3.5	3.9	1.9
七ヶ浜町	10.8	58.1	31.2	49.5	12.1	61.2	26.6	47.3	-1.4	-3.2	4.5	2.2
利府町	14.4	60.8	24.7	45.5	15.6	64.0	20.4	43.5	-1.1	-3.2	4.3	2.0
大和町	14.6	62.4	23.0	44.5	15.4	63.3	21.4	43.6	-0.8	-0.9	1.7	0.9
大郷町	11.1	50.3	38.6	52.4	11.5	55.8	32.7	50.7	-0.4	-5.5	5.9	1.7
大衡村	14.9	55.8	29.2	46.4	14.6	58.4	27.0	46.5	0.3	-2.6	2.3	0.0
大色村	11.7	53.2	35.0	50.6	12.8	57.1	30.1	48.9	-1.1	-3.8	4.9	1.8
加美町	10.6	52.3	37.1	52.2	11.4	55.6	33.0	50.9	-0.7	-3.3	4.1	1.3
涌谷町	9.6	52.7	37.7	52.7	10.9	57.0	32.1	50.6	-1.3	-4.4	5.7	2.1
美里町	11.0	53.3	35.7	51.2	11.3	56.9	31.7	49.9	-0.4	-3.6	4.0	1.3
美女川町	8.1	55.5	36.4	51.7	8.7	57.7	33.6	51.1	-0.6	-2.2	2.8	0.6
南三陸町	9.2	52.3	38.5	53.9	10.3	56.2	33.5	51.7	-1.1	-4.0	5.1	2.2

### 3 全国との比較

65歳以上人口の割合は全国で10番目に低い

全国の総人口に占める65歳以上人口の割合は28.7%となっている。

都道府県別にみると、秋田県が37.6%と最も高く、沖縄県が22.6%と最も低くなっており、宮城県は28.3%で福岡県の28.1%に次いで全国で10番目に低い割合となっている。

(表13)

表13 年齢（3区分）別人口の割合—都道府県（平成27年，令和2年）

都道府県	令和2年				平成27年				平成27年～令和2年の差		
	割合（％）				割合（％）				ポイント		
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	順位	15歳未満	15～64歳	65歳以上	順位	15歳未満	15～64歳	65歳以上
全国	12.1	59.2	28.7	—	12.6	60.7	26.6	—	-0.5	-1.5	2.0
北海道	10.8	57.0	32.2	19	11.4	59.6	29.1	20	-0.6	-2.5	3.1
北海	10.6	55.5	33.9	7	11.4	58.4	30.1	12	-0.8	-2.9	3.8
道森	11.1	55.1	33.8	8	11.9	57.8	30.4	11	-0.8	-2.7	3.4
青森	11.9	59.7	28.3	38	12.5	61.7	25.7	41	-0.6	-2.0	2.6
岩手	9.7	52.7	37.6	1	10.5	55.7	33.8	1	-0.7	-3.1	3.8
宮城	11.3	54.7	34.0	6	12.1	57.1	30.8	7	-0.8	-2.4	3.2
秋田	11.5	56.7	31.8	21	12.1	59.2	28.7	23	-0.6	-2.5	3.2
山形	11.9	58.3	29.9	33	12.6	60.6	26.8	36	-0.8	-2.3	3.1
福島	12.0	58.8	29.2	37	12.9	61.3	25.9	39	-0.9	-2.5	3.3
茨城	11.8	57.8	30.4	29	12.8	59.6	27.6	32	-1.0	-1.8	2.8
栃木	12.0	60.8	27.1	42	12.6	62.5	24.8	42	-0.6	-1.7	2.3
群馬	11.9	60.4	27.6	40	12.4	61.7	25.9	40	-0.5	-1.3	1.8
埼玉	11.5	65.7	22.8	46	11.5	65.9	22.7	46	0.1	-0.2	0.2
東京	12.0	62.4	25.6	44	12.6	63.5	23.9	44	-0.6	-1.1	1.7
神奈川	11.4	55.7	32.9	13	12.0	58.1	29.9	15	-0.6	-2.4	3.1
新潟	11.3	55.9	32.8	15	12.2	57.3	30.5	9	-0.9	-1.4	2.2
富山	12.3	57.7	30.0	32	13.0	59.1	27.9	29	-0.7	-1.4	2.1
石川	12.6	56.6	30.8	26	13.3	58.1	28.6	25	-0.6	-1.5	2.1
福井	11.6	57.3	31.1	24	12.4	59.2	28.4	26	-0.8	-1.9	2.7
山梨	12.1	55.7	32.2	18	13.0	57.0	30.1	13	-0.9	-1.3	2.2
長野	12.4	57.0	30.6	28	13.2	58.7	28.1	27	-0.8	-1.7	2.5
岐阜	12.2	57.6	30.2	31	13.0	59.2	27.8	30	-0.8	-1.6	2.4
静岡	13.3	61.3	25.4	45	13.8	62.4	23.8	45	-0.6	-1.1	1.6
愛知	12.2	57.6	30.2	30	13.0	59.1	27.9	28	-0.8	-2.4	2.3
三重	13.9	59.7	26.4	43	14.5	61.3	24.2	43	-0.7	-1.6	2.3
滋賀	11.8	58.8	29.4	35	12.3	60.2	27.5	34	-0.5	-1.4	1.9
京都	12.0	60.5	27.5	41	12.5	61.3	26.1	37	-0.6	-0.8	1.3
大阪	12.5	58.2	29.3	36	12.9	60.0	27.1	35	-0.4	-1.8	2.2
兵庫	11.8	56.5	31.7	22	12.5	58.8	28.7	22	-0.7	-2.4	3.0
奈良	11.5	55.1	33.4	11	12.1	57.0	30.9	6	-0.6	-1.9	2.5
和歌山	12.5	55.0	32.5	17	12.9	57.3	29.7	16	-0.4	-2.3	2.7
鳥取	12.3	53.3	34.4	5	12.6	55.0	32.5	3	-0.2	-1.7	1.9
島根	12.6	56.7	30.7	27	13.1	58.2	28.7	24	-0.5	-1.5	2.0
岡山	12.8	57.6	29.6	34	13.4	59.1	27.5	33	-0.5	-1.5	2.0
広島	11.6	53.6	34.8	3	12.2	55.7	32.1	4	-0.6	-2.1	2.7
山口	11.2	54.4	34.5	4	11.7	57.4	31.0	5	-0.5	-3.0	3.5
徳島	12.3	55.8	31.9	20	12.8	57.3	29.9	14	-0.5	-1.5	2.0
香川	11.8	54.8	33.4	10	12.4	57.0	30.6	8	-0.6	-2.2	2.8
愛媛	11.0	53.3	35.6	2	11.6	55.5	32.8	2	-0.6	-2.2	2.8
高知	13.3	58.6	28.1	39	13.4	60.7	25.9	38	-0.1	-2.1	2.2
福岡	13.6	55.6	30.8	25	14.0	58.3	27.7	31	-0.5	-2.7	3.2
佐賀	12.6	54.3	33.1	12	13.0	57.4	29.6	17	-0.4	-3.1	3.5
長崎	13.3	55.1	31.6	23	13.6	57.6	28.8	21	-0.2	-2.5	2.8
熊本	12.3	54.2	33.5	9	12.7	56.9	30.4	10	-0.4	-2.7	3.1
大宮	13.3	54.0	32.7	16	13.7	56.8	29.5	18	-0.4	-2.9	3.2
宮崎	13.3	53.9	32.8	14	13.5	57.0	29.4	19	-0.2	-3.1	3.3
鹿児島	16.9	60.5	22.6	47	17.4	62.9	19.6	47	-0.5	-2.4	2.9
沖縄											

### Ⅲ 配偶関係

#### 1 宮城県の配偶関係

「未婚」の割合は男性が高く、「死別」及び「離別」の割合は女性が高い

男女別 15 歳以上人口を配偶関係別にみると、男性（95 万 8423 人）は「未婚」が 29 万 7530 人（15 歳以上男性の 32.2%）、「有配偶」が 55 万 6105 人（同 60.2%）、「死別」が 3 万 923 人（同 3.3%）、「離別」が 3 万 9021 人（同 4.2%）となっている。

一方、女性（102 万 7401 人）は「未婚」が 23 万 4672 人（15 歳以上女性の 23.5%）、「有配偶」が 55 万 7528 人（同 55.8%）、「死別」が 14 万 1906 人（同 14.2%）、「離別」が 6 万 4546 人（同 6.5%）となっている。

男女別 15 歳以上人口に占める「未婚」及び「有配偶」の割合を平成 27 年と比べると、男性の「未婚」の割合は、31.9%から 32.2%へ 0.3 ポイント上昇し、「有配偶」の割合は、60.6%から 60.2%へ 0.4 ポイント低下している。また、女性の「未婚」の割合は、23.3%から 23.5%へ 0.2 ポイント上昇し、「有配偶」の割合は、56.0%から 55.8%へ 0.2 ポイント低下している。（表 14）

表14 配偶関係，男女別15歳以上人口－宮城県（平成27年，令和2年）

男 女， 配偶関係	実数（人）		割合（%）		平成27年～ 令和2年の差 （ポイント）
	令和2年	平成27年	令和2年	平成27年	
総数	1,985,829	1,998,562	100.0	100.0	－
未婚	532,202	540,366	27.7	27.5	0.2
有配偶	1,113,633	1,145,939	57.9	58.2	-0.3
死別	172,829	180,787	9.0	9.2	-0.2
離別	103,567	100,846	5.4	5.1	0.3
配偶関係「不詳」	63,598	30,624	－	－	－
男	958,428	966,060	100.0	100.0	－
未婚	297,530	302,899	32.2	31.9	0.3
有配偶	556,105	574,760	60.2	60.6	-0.4
死別	30,923	32,146	3.3	3.4	0.0
離別	39,021	39,045	4.2	4.1	0.1
配偶関係「不詳」	34,849	17,210	－	－	－
女	1,027,401	1,032,502	100.0	100.0	－
未婚	234,672	237,467	23.5	23.3	0.2
有配偶	557,528	571,179	55.8	56.0	-0.2
死別	141,906	148,641	14.2	14.6	-0.4
離別	64,546	61,801	6.5	6.1	0.4
配偶関係「不詳」	28,749	13,414	－	－	－

**「有配偶」が「未婚」の割合を上回るのは男女共に30～34歳以上の年齢階級**

配偶関係の割合を男女、年齢5歳階級別にみると、「未婚」は男女共にどの年齢階級でも上昇している。また、「有配偶」をみると、男性は70～74歳（81.8%）、女性は60～64歳（76.3%）で最も高くなっている。

「有配偶」の割合が「未婚」の割合を上回るのは、男女共に30～34歳以上の年齢階級となっており、男性の25～29歳の「未婚」は72.1%、「有配偶」は27.0%、30～34歳の「未婚」は48.0%、「有配偶」は49.9%となっている。また、女性の25～29歳の「未婚」は62.3%、「有配偶」は35.4%、30～34歳の「未婚」の割合は36.2%、「有配偶」は59.5%となっており、75歳以上では「死別・離別」の割合が「有配偶」の割合を上回っている。

（表15）

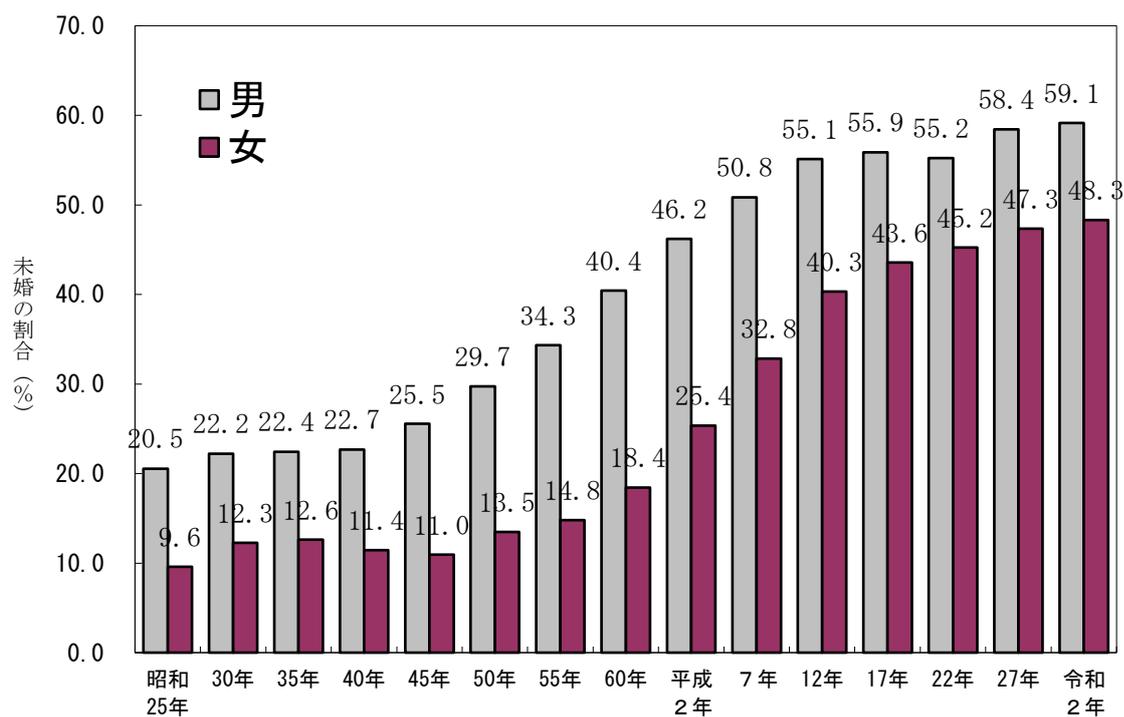
**表15 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口の割合**－宮城県（平成27年、令和2年）

男女、年齢	割合（％）						差（ポイント）		
	平成27年			令和2年			平成27年～令和2年		
	未婚	有配偶	死別・離別	未婚	有配偶	死別・離別	未婚	有配偶	死別・離別
<b>男</b>									
15～19歳	99.6	0.3	0.0	99.7	0.3	0.0	0.1	-0.1	0.0
20～24歳	95.1	4.7	0.2	95.5	4.3	0.2	0.4	-0.4	0.0
25～29歳	72.0	27.1	1.0	72.1	27.0	0.9	0.1	-0.1	-0.1
30～34歳	46.5	51.1	2.4	48.0	49.9	2.0	1.5	-1.2	-0.4
35～39歳	34.5	61.8	3.7	35.4	61.3	3.3	0.9	-0.5	-0.4
40～44歳	28.9	66.0	5.0	29.4	65.9	4.7	0.5	-0.1	-0.3
45～49歳	25.5	68.1	6.5	26.8	67.3	5.9	1.3	-0.8	-0.6
50～54歳	20.8	71.5	7.7	24.3	68.1	7.5	3.6	-3.4	-0.2
55～59歳	16.8	74.7	8.5	20.0	71.3	8.6	3.3	-3.3	0.1
60～64歳	12.9	77.5	9.6	15.8	74.6	9.6	2.8	-2.9	0.1
65～69歳	8.0	81.6	10.4	11.8	78.1	10.2	3.8	-3.5	-0.2
70～74歳	4.4	84.0	11.7	7.0	81.8	11.3	2.6	-2.2	-0.4
75歳以上	1.8	78.0	20.1	2.4	78.4	19.2	0.5	0.4	-0.9
<b>女</b>									
15～19歳	99.5	0.5	0.1	99.6	0.3	0.0	0.2	-0.1	0.0
20～24歳	91.5	7.8	0.7	92.7	6.7	0.5	1.2	-1.0	-0.2
25～29歳	61.4	36.1	2.5	62.3	35.4	2.3	1.0	-0.8	-0.2
30～34歳	35.3	59.6	5.0	36.2	59.5	4.3	0.9	-0.1	-0.7
35～39歳	24.0	68.8	7.2	24.9	68.4	6.8	0.8	-0.4	-0.4
40～44歳	19.0	71.5	9.4	19.9	71.2	8.9	0.9	-0.4	-0.5
45～49歳	15.5	72.9	11.6	17.4	71.4	11.1	1.9	-1.5	-0.5
50～54歳	11.0	76.1	12.9	14.9	71.8	13.3	3.9	-4.3	0.4
55～59歳	7.6	78.0	14.5	10.7	74.8	14.6	3.1	-3.2	0.1
60～64歳	5.5	77.2	17.3	7.1	76.3	16.6	1.6	-0.9	-0.8
65～69歳	4.7	73.2	22.1	5.2	74.2	20.7	0.4	1.0	-1.4
70～74歳	3.7	65.7	30.6	4.4	68.5	27.1	0.7	2.8	-3.5
75歳以上	3.1	35.0	61.9	3.1	37.3	59.6	0.0	2.3	-2.3

**25～34 歳の「未婚」の割合は、男性が 59.1%、女性が 48.3%**

25～34 歳の「未婚」の割合をみると、令和 2 年は男性が 59.1%、女性が 48.3%となっている。昭和 25 年からの推移をみると、上昇傾向にある。また、「未婚」の割合は女性より男性が高くなっているが、その差は縮小してきている。(図 8)

**図 8 男女別 25～34 歳人口の「未婚」の割合の推移**  
—宮城県（昭和 25 年～令和 2 年）



## 2 市町村の25～34歳の配偶関係

25～34歳の「未婚」の割合は30市町で50%を超える

25～34歳の「未婚」の割合を市町村別にみると、川崎町が65.9%と最も高く、次いで松島町（64.0%）、丸森町（63.9%）となっており、30市町で50%を超えている。

一方、多賀城市の46.3%が最も低く、次いで富谷市（47.3%）、名取市（47.9%）などとなっている。（表16）

表16 配偶関係，年齢別（25～34歳）－宮城県，市町村（令和2年）

市町村	実数（人）						割合（%）				
	総数	未婚	有配偶	死別	離別	不詳	未婚	順位	有配偶	死別	離別
県計	227,624	114,939	93,827	122	5,106	13,630	53.7	—	43.8	0.1	2.4
仙台市	122,908	59,791	49,917	53	1,938	11,209	53.5	25	44.7	0.0	1.7
石巻市	12,094	6,635	4,786	11	413	249	56.0	16	40.4	0.1	3.5
塩竈市	4,478	2,371	1,831	3	129	144	54.7	20	42.2	0.1	3.0
気仙沼市	4,151	2,356	1,549	9	127	110	58.3	13	38.3	0.2	3.1
白石市	2,498	1,532	838	1	80	47	62.5	4	34.2	0.0	3.3
名取市	7,969	3,803	3,970	5	154	37	47.9	33	50.1	0.1	1.9
角田市	2,134	1,242	789	0	78	25	58.9	11	37.4	0.0	3.7
多賀城市	6,796	2,957	3,262	3	162	412	46.3	35	51.1	0.0	2.5
岩沼市	4,454	2,112	1,994	3	80	265	50.4	30	47.6	0.1	1.9
登米市	5,927	3,223	2,386	1	196	121	55.5	17	41.1	0.0	3.4
栗原市	4,409	2,462	1,706	4	169	68	56.7	15	39.3	0.1	3.9
東松島市	3,831	1,887	1,663	1	110	170	51.5	28	45.4	0.0	3.0
大崎市	11,811	6,288	4,827	2	404	290	54.6	22	41.9	0.0	3.5
富谷市	4,206	1,953	2,079	2	95	77	47.3	34	50.4	0.0	2.3
蔵王町	883	516	327	1	25	14	59.4	8	37.6	0.1	2.9
七ヶ宿町	86	47	34	0	5	0	54.7	21	39.5	0.0	5.8
大河原町	2,374	1,251	1,024	1	85	13	53.0	26	43.4	0.0	3.6
村田町	872	540	293	3	36	0	61.9	5	33.6	0.3	4.1
柴田町	3,509	1,893	1,494	1	102	19	54.2	23	42.8	0.0	2.9
川崎町	589	386	182	0	18	3	65.9	1	31.1	0.0	3.1
丸森町	758	480	235	1	35	7	63.9	3	31.3	0.1	4.7
亘理町	2,862	1,541	1,215	1	102	3	53.9	24	42.5	0.0	3.6
山元町	841	494	306	0	32	9	59.4	9	36.8	0.0	3.8
松島町	962	609	324	0	19	10	64.0	2	34.0	0.0	2.0
七ヶ浜町	1,457	831	557	1	50	18	57.7	14	38.7	0.1	3.5
利府町	3,360	1,684	1,509	2	90	75	51.3	29	45.9	0.1	2.7
大和町	3,375	1,578	1,536	1	84	176	49.3	32	48.0	0.0	2.6
大郷町	590	345	226	0	18	1	58.6	12	38.4	0.0	3.1
大衡村	606	297	292	1	9	7	49.6	31	48.7	0.2	1.5
色麻町	500	256	214	2	24	4	51.6	27	43.1	0.4	4.8
加美町	1,728	943	693	4	78	10	54.9	19	40.3	0.2	4.5
涌谷町	1,193	703	425	0	58	7	59.3	10	35.8	0.0	4.9
美里町	1,897	1,040	791	3	47	16	55.3	18	42.1	0.2	2.5
女川町	639	378	230	0	27	4	59.5	6	36.2	0.0	4.3
南三陸町	877	515	323	2	27	10	59.4	7	37.3	0.2	3.1

### 3 全国との比較

#### 「未婚」の割合は男女ともに全国平均を上回る

全国の「未婚」の割合は、男性が31.9%、女性が23.4%となっている。

都道府県別にみると、男性で最も高いのは沖縄県の36.1%となっており、次いで東京都(35.9%)、神奈川県(33.9%)となっている。また女性で最も高いのは東京都の29.7%となっており、次いで沖縄県(27.2%)、大阪府(26.2%)などとなっている。

宮城県の「未婚」の割合は、男性が32.2%、女性が23.5%で、いずれも全国平均を上回り、全国順位は男性が12位、女性が9位となっている。(表17)

#### 「有配偶」の割合は男女ともに全国平均を下回る

全国の「有配偶」の割合は、男性が60.8%、女性が56.1%となっている。

都道府県別にみると、男性で最も高いのは奈良県の64.3%となっており、次いで兵庫県(63.1%)、岐阜県(63.1%)となっている。また、女性で最も高いのは滋賀県の60.1%となっており、次いで愛知県(58.9%)、茨城県(58.7%)となっている。

宮城県の「有配偶」の割合は、男性が60.2%、女性が55.8%で、いずれも全国平均を下回り、全国順位は男性が37位、女性が26位となっている。(表17)

表17 配偶関係（有配偶及び未婚）の割合－全国，都道府県（令和2年）

順位	男性		女性		男性		女性	
	都道府県	未婚 (%)	都道府県	未婚 (%)	都道府県	有配偶 (%)	都道府県	有配偶 (%)
1	全 国	31.9	全 国	23.4	全 国	60.8	全 国	56.1
2	沖 縄 県	36.1	東 京 都	29.7	奈 良 県	64.3	滋 賀 県	60.1
3	東 京 都	35.9	沖 縄 県	27.2	兵 庫 県	63.1	愛 知 県	58.9
4	神 奈 川 県	33.9	大 阪 府	26.2	岐 阜 県	63.1	茨 城 県	58.7
5	埼 玉 県	33.6	京 都 府	26.1	香 川 県	63.0	栃 木 県	58.5
6	千 葉 県	33.0	福 岡 県	25.2	福 井 県	63.0	岐 阜 県	58.5
7	愛 知 県	32.9	神 奈 川 県	25.0	滋 賀 県	62.9	三 重 県	58.4
8	京 都 府	32.9	埼 玉 県	24.0	宮 崎 県	62.8	福 井 県	58.4
9	群 馬 県	32.5	千 葉 県	23.8	宮 崎 県	62.7	長 野 県	58.2
10	大 阪 府	32.5	宮 城 県	23.5	愛 媛 県	62.7	千 葉 県	58.2
11	茨 城 県	32.5	兵 庫 県	23.4	鹿 児 島 県	62.5	埼 玉 県	58.1
12	栃 木 県	32.3	愛 知 県	23.1	和 歌 山 県	62.5	神 奈 川 県	57.9
13	宮 城 県	32.2	奈 良 県	22.6	山 形 県	62.3	静 岡 県	57.6
14	山 梨 県	31.7	北 海 道	22.6	長 崎 県	62.3	香 川 県	57.4
15	静 岡 県	31.7	高 知 県	22.3	長 野 県	62.3	富 山 県	57.3
16	高 知 県	31.3	岡 山 県	22.1	島 根 県	62.2	山 形 県	57.2
17	福 岡 県	31.3	熊 本 県	22.0	広 島 県	62.2	群 馬 県	56.9
18	岩 手 県	31.2	佐 賀 県	21.9	秋 田 県	62.2	山 梨 県	56.9
19	福 島 県	31.2	滋 賀 県	21.8	熊 本 県	62.2	石 川 県	56.8
20	青 森 県	31.2	群 馬 県	21.7	富 山 県	62.1	奈 良 県	56.8
21	新 潟 県	31.0	広 島 県	21.7	山 口 県	62.1	茨 城 県	56.8
22	石 川 県	30.9	長 崎 県	21.6	大 分 県	62.1	福 島 県	56.7
23	滋 賀 県	30.7	石 川 県	21.4	徳 島 県	62.0	新 潟 県	56.6
24	鳥 取 県	30.5	鹿 児 島 県	21.2	岡 山 県	61.9	島 根 県	56.6
25	富 山 県	30.4	栃 木 県	21.1	石 川 県	61.9	兵 庫 県	56.4
26	岡 山 県	30.3	山 梨 県	21.1	北 海 道	61.6	岡 山 県	55.9
27	広 島 県	30.2	茨 城 県	20.9	佐 賀 県	61.4	宮 城 県	55.8
28	長 野 県	29.9	静 岡 県	20.7	新 潟 県	61.2	徳 島 県	55.2
29	兵 庫 県	29.8	愛 媛 県	20.6	福 岡 県	60.8	愛 媛 県	55.0
30	北 海 道	29.8	大 分 県	20.5	鳥 取 県	60.8	秋 田 県	54.6
31	佐 賀 県	29.8	三 重 県	20.4	愛 知 県	60.5	宮 崎 県	54.6
32	三 重 県	29.7	岐 阜 県	20.3	山 梨 県	60.5	山 口 県	54.5
33	岐 阜 県	29.5	鳥 取 県	20.3	京 都 府	60.4	熊 本 県	54.5
34	福 井 県	29.4	新 潟 県	20.2	静 岡 県	60.4	和 歌 山 県	54.5
35	山 形 県	29.2	和 歌 山 県	20.2	千 葉 県	60.4	東 京 都	54.4
36	島 根 県	29.1	徳 島 県	20.2	大 阪 府	60.3	大 分 県	54.4
37	徳 島 県	29.1	香 川 県	20.1	福 島 県	60.3	京 都 府	54.4
38	熊 本 県	29.1	青 森 県	20.1	宮 城 県	60.2	鳥 取 県	54.4
39	秋 田 県	28.8	宮 崎 県	20.0	栃 木 県	60.1	岩 手 県	54.4
40	大 分 県	28.8	長 野 県	19.9	神 奈 川 県	60.0	大 阪 府	54.2
41	香 川 県	28.8	岩 手 県	19.9	茨 城 県	60.0	佐 賀 県	53.9
42	愛 媛 県	28.7	福 山 県	19.8	岩 手 県	60.0	鹿 児 島 県	53.8
43	和 歌 山 県	28.6	山 口 県	19.8	埼 玉 県	59.8	北 海 道	53.7
44	長 崎 県	28.6	福 井 県	19.2	青 森 県	59.5	長 崎 県	53.5
45	奈 良 県	28.5	富 山 県	19.2	群 馬 県	59.5	沖 縄 県	53.3
46	鹿 児 島 県	27.9	島 根 県	18.5	高 知 県	59.2	福 岡 県	53.0
47	宮 崎 県	27.3	山 形 県	18.4	東 京 都	58.6	青 森 県	52.1
			秋 田 県	17.5	沖 縄 県	56.0	高 知 県	51.6

## IV 外国人人口

### 1 宮城県の外国人人口

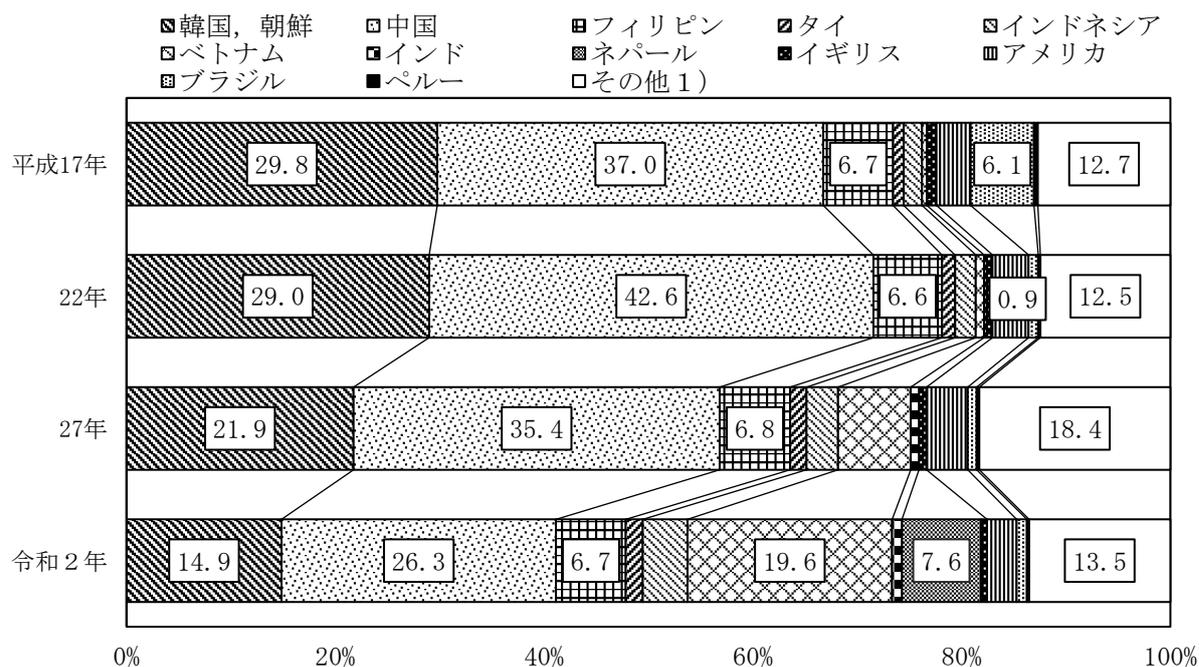
**宮城県の外国人人口は、1万9453人で39.06%増加**

宮城県に在住する外国人人口は1万9453人で平成27年から5464人(39.06%)増加し、その増加幅は拡大している。

外国人人口を国籍別にみると、「中国」が5116人(外国人人口の26.3%)と最も多く、次いで「ベトナム」が3813人(同19.6%)、「韓国、朝鮮」が2889人(同14.9%)などとなっている。

外国人人口に占める割合を平成27年と比べると、「韓国・朝鮮」が21.9%から14.9%へ7.1ポイント低下、「中国」が35.4%から26.3%へ9.1ポイント低下しているのに対し、「ベトナム」は7.0%から19.6%へ12.6ポイント上昇している。(図9、表18)

図9 国籍別外国人人口の割合の推移—宮城県(平成17年～令和2年)



1) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

2) 平成17年及び平成22年のインド及びネパール並びに平成27年のネパールの実数については集計されていない。

表18 国籍、男女別外国人人口の推移—宮城県（平成17年～令和2年）

男女、国籍	実数（人）				平成27年～令和2年の増減		割合（%） <sup>1)</sup>				平成27年と 令和2年の差 （ポイント）
	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	増減数 （人）	増減率 （%）	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	
総数	11,851	12,367	13,989	19,453	5,464	39.06	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
韓国、朝鮮	3,528	3,585	3,066	2,889	-177	-5.77	29.8	29.0	21.9	14.9	-7.1
中国	4,382	5,263	4,947	5,116	169	3.42	37.0	42.6	35.4	26.3	-9.1
フィリピン	793	813	952	1,301	349	36.66	6.7	6.6	6.8	6.7	-0.1
インドネシア	120	155	223	317	94	42.15	1.0	1.3	1.6	1.6	0.0
インドネシア	210	246	423	832	409	96.69	1.8	2.0	3.0	4.3	1.3
ベトナム	52	98	982	3,813	2,831	288.29	0.4	0.8	7.0	19.6	12.6
インドネシア	-	-	105	183	78	74.29	-	-	0.8	0.9	0.2
ネパール	-	-	-	1,469	-	-	-	-	-	7.6	-
ネパール	109	100	102	117	15	14.71	0.9	0.8	0.7	0.6	-0.1
アメリカ	388	428	557	552	-5	-0.90	3.3	3.5	4.0	2.8	-1.1
ブラジル	721	114	120	193	73	60.83	6.1	0.9	0.9	1.0	0.1
ペルー	42	25	37	37	0	0.00	0.4	0.2	0.3	0.2	-0.1
その他 <sup>2)</sup>	1,506	1,540	2,475	2,634	159	6.42	12.7	12.5	17.7	13.5	-4.2
男											
総数	4,618	4,792	6,156	8,979	2,823	45.86	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
韓国、朝鮮	1,364	1,327	1,163	1,133	-30	-2.58	29.5	27.7	18.9	12.6	-6.3
中国	1,491	1,851	1,898	2,150	252	13.28	32.3	38.6	30.8	23.9	-6.9
フィリピン	87	101	162	301	139	85.80	1.9	2.1	2.6	3.4	0.7
インドネシア	39	40	63	98	35	55.56	0.8	0.8	1.0	1.1	0.1
インドネシア	117	124	284	491	207	72.89	2.5	2.6	4.6	5.5	0.9
ベトナム	29	41	537	1,709	1,172	218.25	0.6	0.9	8.7	19.0	10.3
ベトナム	-	-	66	142	76	115.15	-	-	1.1	1.6	0.5
ネパール	-	-	-	923	-	-	-	-	-	10.3	-
ネパール	75	75	76	84	8	10.53	1.6	1.6	1.2	0.9	-0.3
アメリカ	235	256	341	352	11	3.23	5.1	5.3	5.5	3.9	-1.6
ブラジル	357	48	60	96	36	60.00	7.7	1.0	1.0	1.1	0.1
ペルー	19	11	17	17	0	0.00	0.4	0.2	0.3	0.2	-0.1
その他 <sup>2)</sup>	805	918	1,489	1,483	-6	-0.40	17.4	19.2	24.2	16.5	-7.7
女											
総数	7,233	7,575	7,833	10,474	2,641	33.72	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0
韓国、朝鮮	2,164	2,258	1,903	1,756	-147	-7.72	29.9	29.8	24.3	16.8	-7.5
中国	2,891	3,412	3,049	2,966	-83	-2.72	40.0	45.0	38.9	28.3	-10.6
フィリピン	706	712	790	1,000	210	26.58	9.8	9.4	10.1	9.5	-0.5
インドネシア	81	115	160	219	59	36.88	1.1	1.5	2.0	2.1	0.0
インドネシア	93	122	139	341	202	145.32	1.3	1.6	1.8	3.3	1.5
ベトナム	23	57	445	2,104	1,659	372.81	0.3	0.8	5.7	20.1	14.4
ベトナム	-	-	39	41	2	5.13	-	-	0.5	0.4	-0.1
ネパール	-	-	-	546	-	-	-	-	-	5.2	-
ネパール	34	25	26	33	7	26.92	0.5	0.3	0.3	0.3	0.0
アメリカ	153	172	216	200	-16	-7.41	2.1	2.3	2.8	1.9	-0.8
ブラジル	364	66	60	97	37	61.67	5.0	0.9	0.8	0.9	0.2
ペルー	23	14	20	20	0	0.00	0.3	0.2	0.3	0.2	-0.1
その他 <sup>2)</sup>	701	622	986	1,151	165	16.73	9.7	8.2	12.6	11.0	-1.6

1) 分母に「不詳」を含めて算出。  
 2) 無国籍及び国名「不詳」を含む。  
 3) 平成17年及び平成22年のインド及びネパール並びに平成27年のネパールの実数については集計されていない。

## 2 市町村の外国人人口

外国人人口が多い市町村は、仙台市、石巻市、大崎市

外国人人口（1万9453人）を市町村別にみると、仙台市が1万1507人（外国人人口の59.2%）と最も多く、次いで石巻市が1071人（同5.5%）、大崎市が726人（同3.7%）などとなっている。また、仙台市に住む外国人人口を区別にみると青葉区が5581人（同28.7%）で最も多い。

市町村人口に占める外国人人口の割合をみると、女川町が3.3%と最も高く、次いで七ヶ宿町が2.1%、川崎町が1.5%などとなっている。（表19）

表19 国籍別外国人人口及び市町村人口に占める外国人人口の割合—宮城県、市町村（令和2年）

市町村	実数（人）														宮城県の外国人人口に占める割合（%）	市町村人口に占める外国人人口の割合	
	総数 1)	外国人 総数	韓国・ 朝鮮	中国	フィリ ピン	タイ	インド ネシア	ベトナム	インド	ネパール	イギリス	アメリカ	ブラジル	ペルー			その他 2)
県計	2,301,996	19,453	2,889	5,116	1,301	317	832	3,813	183	1,469	117	552	193	37	2,634	100.0	0.8
仙台市	1,096,704	11,507	1,797	3,534	472	159	245	1,650	147	1,389	82	365	56	16	1,595	59.2	1.0
（青葉区）	311,590	5,581	677	1,798	140	84	160	728	100	767	32	140	28	15	912	28.7	1.8
（宮城野区）	196,732	1,915	283	651	113	20	29	396	8	159	7	39	7	-	203	9.8	1.0
（若林区）	141,475	1,258	196	326	51	8	15	250	14	245	7	21	3	-	122	6.5	0.9
（太白区）	234,758	1,677	439	492	87	23	33	150	19	173	14	37	6	1	203	8.6	0.7
（泉区）	212,149	1,076	202	267	81	24	8	126	6	45	22	128	12	-	155	5.5	0.5
石巻市	140,151	1,071	90	171	127	41	131	252	1	11	3	35	9	7	193	5.5	0.8
塩竈市	52,203	503	46	139	16	4	26	213	6	6	2	6	5	-	34	2.6	1.0
気仙沼市	61,147	582	19	110	94	9	186	78	-	10	-	14	-	3	59	3.0	1.0
白石市	32,758	214	30	38	19	2	4	51	-	-	2	2	-	-	66	1.1	0.7
角田市	78,718	359	68	96	28	11	17	65	1	2	2	6	3	-	60	1.8	0.5
多賀城市	27,976	206	26	81	28	1	2	36	-	1	-	2	1	-	28	1.1	0.7
岩沼市	62,827	364	86	67	23	10	11	90	2	8	3	6	3	-	55	1.9	0.6
登米市	44,068	375	37	59	52	6	1	162	6	14	1	6	6	-	25	1.9	0.9
栗原市	76,037	328	44	97	50	3	11	63	-	3	2	10	-	-	45	1.7	0.4
東松島市	64,637	486	64	59	38	5	14	236	-	-	-	8	8	-	54	2.5	0.8
大崎市	39,098	142	24	27	26	4	2	35	-	2	1	11	-	-	10	0.7	0.4
大谷町	127,330	726	182	209	90	9	34	103	4	1	3	9	5	1	76	3.7	0.6
蔵王町	51,651	219	64	45	6	11	4	56	-	-	2	6	5	-	20	1.1	0.4
七ヶ宿町	11,418	67	13	4	8	-	-	15	17	-	-	2	-	-	8	0.3	0.6
大河原町	1,262	27	3	5	-	1	-	7	-	6	1	1	1	-	2	0.1	2.1
村田町	23,571	125	17	20	19	5	23	9	6	2	3	6	-	-	15	0.6	0.5
柴田町	10,666	54	8	5	6	11	6	5	-	-	1	2	1	1	8	0.3	0.5
川崎町	38,271	140	39	48	14	5	3	11	-	2	1	5	-	-	12	0.7	0.4
丸森町	8,345	127	13	6	5	1	5	83	-	-	-	1	1	-	12	0.7	1.5
理理町	12,262	133	13	30	19	2	11	38	1	2	-	4	7	-	6	0.7	1.1
元島町	33,087	155	18	40	31	2	2	19	-	1	1	5	4	-	32	0.8	0.5
山松町	12,046	58	7	10	20	2	-	4	4	-	2	4	-	-	5	0.3	0.5
七ヶ浜町	13,323	63	9	4	5	1	-	15	2	-	-	1	-	-	26	0.3	0.5
利府町	18,132	98	10	17	11	4	-	18	-	1	1	12	1	7	16	0.5	0.5
大和町	35,182	120	23	30	13	1	1	18	-	-	1	6	1	-	26	0.6	0.3
大郷町	28,786	374	38	20	14	1	39	104	-	4	-	1	72	-	81	1.9	1.3
大衡村	7,813	79	7	12	2	1	-	28	-	-	-	1	-	-	28	0.4	1.0
大森町	5,849	58	17	1	1	-	-	25	-	-	-	1	-	-	13	0.3	1.0
加美町	6,698	34	9	6	5	2	4	2	-	-	-	1	-	-	5	0.2	0.5
涌美町	21,943	162	27	17	25	2	12	68	-	4	1	2	1	-	3	0.8	0.7
美谷町	15,388	57	13	11	8	-	1	10	1	-	-	3	2	2	6	0.3	0.4
女川町	23,994	64	19	16	10	-	3	2	2	-	1	5	-	-	6	0.3	0.3
三陸町	6,430	212	5	26	4	1	14	158	-	-	-	1	1	-	2	1.1	3.3
三陸町	12,225	164	4	56	12	-	5	82	-	-	1	2	-	-	2	0.8	1.3

1) 日本人、外国人の別「不詳」を含む。

2) 無国籍及び国名「不詳」を含む。

### 3 全国との比較

#### 宮城県の外国人人口は1万9453人で全国21位

全国の外国人人口は240万2460人で平成27年の175万2368人と比べると65万92人(37.10%)増加している。

外国人人口を都道府県別にみると、東京都が48万3372人と最も多く、次いで愛知県が23万1369人、大阪府20万8681人などとなっており、宮城県は1万9453人で全国21位となっている。

平成27年～令和2年の人口増加数をみると、東京都が10万4808人と最も多く、次いで愛知県(6万5219人)、大阪府(5万7791人)などとなっており、全都道府県で増加している。人口増加率をみると、宮崎県が75.30%と最も高く、次いで熊本県(74.58%)、鹿児島県(71.66%)などとなっており、宮城県は39.06%で全国25位の増加率となっている。  
(表20)

表20 外国人人口及び人口増減—全国，都道府県（平成27年～令和2年）

都道府県	実数（人）				平成27年～令和2年			
	平成27年		令和2年		実数（人）		率（%）	
		順位		順位		順位		順位
全国	1,752,368	—	2,402,460	—	650,092	—	37.10	—
北海道	21,676	18	34,321	17	12,645	14	58.34	5
青森県	3,447	44	5,409	43	1,962	38	56.92	7
岩手県	5,017	39	6,937	39	1,920	39	38.27	28
宮城県	13,989	21	19,453	21	5,464	23	39.06	25
秋田県	2,914	47	3,651	47	737	46	25.29	41
山形県	5,503	37	7,149	38	1,646	40	29.91	36
福島県	8,725	30	12,868	30	4,143	28	47.48	13
茨城県	41,310	11	57,819	10	16,509	9	39.96	23
栃木県	26,494	17	37,408	16	10,914	15	41.19	22
群馬県	37,126	12	53,432	11	16,306	10	43.92	19
埼玉県	105,203	5	161,439	5	56,236	4	53.45	9
千葉県	90,178	6	142,177	6	51,999	5	57.66	6
東京都	378,564	1	483,372	1	104,808	1	27.69	38
神奈川県	144,500	4	195,535	4	51,035	6	35.32	31
新潟県	11,567	22	15,028	24	3,461	30	29.92	35
富山県	10,768	26	16,326	23	5,558	22	51.62	12
石川県	9,308	28	13,685	29	4,377	25	47.02	14
福井県	9,448	27	13,796	28	4,348	26	46.02	15
山梨県	11,115	24	13,993	27	2,878	32	25.89	40
長野県	26,640	16	31,491	18	4,851	24	18.21	44
岐阜県	35,382	13	48,979	13	13,597	11	38.43	26
静岡県	59,596	8	86,046	8	26,450	7	44.38	17
愛知県	166,150	2	231,369	2	65,219	2	39.25	24
三重県	31,333	15	44,721	15	13,388	12	42.73	20
滋賀県	19,886	19	28,704	19	8,818	17	44.34	18
京都府	43,949	10	52,442	12	8,493	18	19.32	43
大阪府	150,890	3	208,681	3	57,791	3	38.30	27
兵庫県	77,518	7	87,280	7	9,762	16	12.59	46
奈良県	8,726	29	11,505	31	2,779	36	31.85	32
和歌山県	4,667	40	6,029	41	1,362	42	29.18	37
鳥取県	3,384	45	4,310	45	926	45	27.36	39
島根県	5,371	38	8,230	37	2,859	34	53.23	10
岡山県	17,309	20	25,116	20	7,807	19	45.10	16
広島県	34,854	14	47,733	14	12,879	13	36.95	30
山口県	11,512	23	14,378	26	2,866	33	24.90	42
徳島県	3,871	42	5,033	44	1,162	43	30.02	34
香川県	6,928	35	10,854	33	3,926	29	56.67	8
愛媛県	8,096	33	11,159	32	3,063	31	37.83	29
高知県	3,236	46	4,220	46	984	44	30.41	33
福岡県	47,097	9	66,699	9	19,602	8	41.62	21
佐賀県	3,878	41	5,940	42	2,062	37	53.17	11
長崎県	7,669	34	8,316	36	647	47	8.44	47
熊本県	8,358	32	14,591	25	6,233	21	74.58	2
大分県	8,656	31	10,168	34	1,512	41	17.47	45
宮崎県	3,693	43	6,474	40	2,781	35	75.30	1
鹿児島県	5,847	36	10,037	35	4,190	27	71.66	3
沖縄県	11,020	25	18,157	22	7,137	20	64.76	4

## V 世帯の状況

### 1 宮城県の世界帯数、世帯規模

宮城県の世帯数は、98万2523世帯（令和2年10月1日現在）

一般世帯数は98万549世帯

一般世帯の1世帯当たり人員は2.43人から2.30人に減少

令和2年国勢調査による10月1日現在の宮城県の世帯数は98万2523世帯となった。

平成27年と比べると3万7803世帯（4.00%）増加している。

世帯の種類別にみると、一般世帯数は98万549世帯となり、一般世帯人員は225万1390人で一般世帯の1世帯当たり人員は2.30人となっている。また、施設等の世帯数は1974世帯となり、施設等の世帯人員は5万606人となっている。

一般世帯数の推移を昭和60年以降についてみると、一貫して増加している。また、一般世帯の1世帯当たり人員の推移をみると、一貫して減少しており、平成27年と比較すると2.43人から2.30人に減少している。（図10、表21）

図10 一般世帯数及び一般世帯の1世帯当たり人員の推移

－宮城県（昭和60年～令和2年）

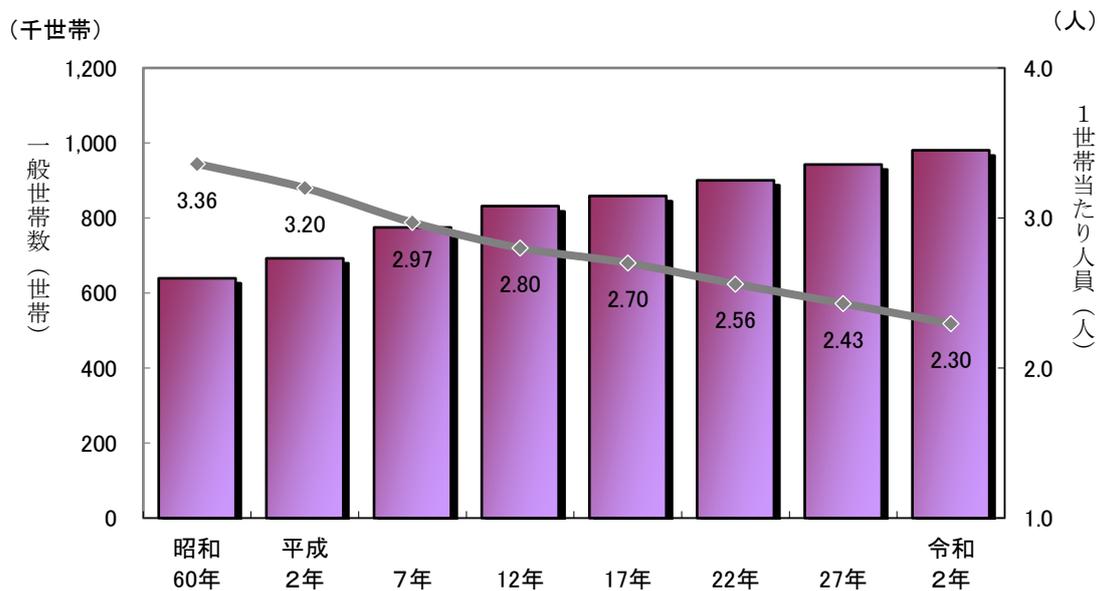


表21 総世帯数，一般世帯数，一般世帯人員，一般世帯の1世帯当たり人員，  
施設等の世帯数及び施設等の世帯人員の推移－宮城県（昭和60年～令和2年）

年次		総世帯 <sup>1)</sup>		一般世帯		施設等の世帯	施設等の世帯
		世帯数 (世帯)	世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)	1世帯当たり 人員 (人)	世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)
実 数	昭和60年	641,669	639,197	2,148,255	3.36	1,548	26,921
	平成2年	699,740	692,436	2,212,922	3.20	1,129	28,612
	7年	776,944	774,830	2,298,468	2.97	878	28,917
	12年	833,366	831,669	2,332,158	2.80	1,071	32,340
	17年	865,200	858,628	2,316,653	2.70	1,326	37,775
	22年	901,862	900,352	2,306,587	2.56	1,510	41,578
	27年	944,720	942,569	2,287,663	2.43	2,151	46,236
	令和2年	982,523	980,549	2,251,390	2.30	1,974	50,606
増 減 数	昭和60年～2年	58,071	53,239	64,667	-0.17	-419	1,691
	平成2年～7年	77,204	82,394	85,546	-0.23	-251	305
	7年～12年	56,422	56,839	33,690	-0.16	193	3,423
	12年～17年	31,834	26,959	-15,505	-0.11	255	5,435
	17年～22年	36,662	41,724	-10,066	-0.14	184	3,803
	22年～27年	42,858	42,217	-18,924	-0.13	641	4,658
	27年～令和2年	37,803	37,980	-36,273	-0.13	-177	4,370
増 減 率 (%)	昭和60年～2年	9.05	8.33	3.01	-4.91	-27.07	6.28
	平成2年～7年	11.03	11.90	3.87	-7.18	-22.23	1.07
	7年～12年	7.26	7.34	1.47	-5.47	21.98	11.84
	12年～17年	3.82	3.24	-0.66	-3.78	23.81	16.81
	17年～22年	4.24	4.86	-0.43	-5.05	13.88	10.07
	22年～27年	4.75	4.69	-0.82	-5.26	42.45	11.20
	27年～令和2年	4.00	4.03	-1.59	-5.40	-8.23	9.45

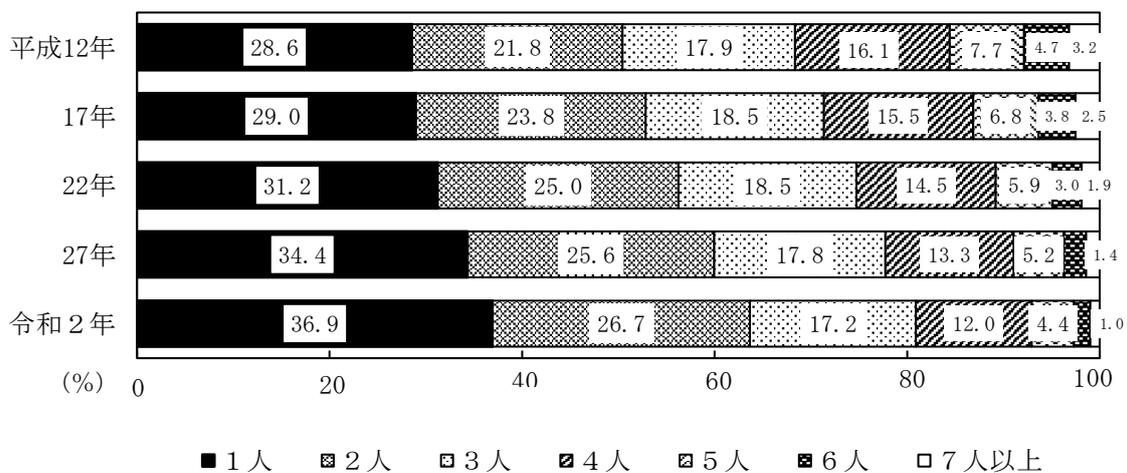
1) 昭和60年～平成17年は，世帯の種類「不詳」を含む。

**世帯人員が1人の世帯が最も多く、一般世帯の36.9%を占める**

一般世帯数を一般世帯人員別にみると、世帯人員が1人の世帯が36万2255世帯(36.9%)と最も多く、世帯人員が多くなるほど世帯数は少なくなっている。

一般世帯人員別の一般世帯数を平成27年と比べると、世帯人員が3人以下の世帯ではいずれも増加しているのに対し、4人以上の世帯ではいずれも減少しており、世帯規模は縮小傾向にある。また、世帯人員が多いほど減少率が高く、特に7人以上の世帯は、平成27年と比べ20%以上減少している。(図11、表22)

**図11 世帯人員別一般世帯割合の推移—宮城県 (平成12年～令和2年)**



**表22 世帯人員別一般世帯の推移—宮城県 (平成12年～令和2年)**

年次		総数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上
実数 (世帯)	平成12年	831,669	237,803	181,644	148,863	133,644	64,239	38,980	26,496
	17年	858,628	248,863	204,763	158,982	133,227	58,235	33,050	21,508
	22年	900,352	281,354	225,038	166,356	130,370	53,232	26,950	17,052
	27年	942,569	323,890	241,308	167,353	125,767	48,920	22,022	13,309
	令和2年	980,549	362,255	262,169	168,897	118,071	42,724	16,883	9,550
増減数 (世帯)	平成12年～17年	26,959	11,060	23,119	10,119	-417	-6,004	-5,930	-4,988
	17年～22年	41,724	32,491	20,275	7,374	-2,857	-5,003	-6,100	-4,456
	22年～27年	42,217	42,536	16,270	997	-4,603	-4,312	-4,928	-3,743
	27～令和2年	37,980	38,365	20,861	1,544	-7,696	-6,196	-5,139	-3,759
増減率 (%)	平成12年～17年	3.24	4.65	12.73	6.80	-0.31	-9.35	-15.21	-18.83
	17年～22年	4.86	13.06	9.90	4.64	-2.14	-8.59	-18.46	-20.72
	22年～27年	4.69	15.12	7.23	0.60	-3.53	-8.10	-18.29	-21.95
	27～令和2年	4.03	11.85	8.64	0.92	-6.12	-12.67	-23.34	-28.24
割合 (%)	平成12年	100.0	28.6	21.8	17.9	16.1	7.7	4.7	3.2
	17年	100.0	29.0	23.8	18.5	15.5	6.8	3.8	2.5
	22年	100.0	31.2	25.0	18.5	14.5	5.9	3.0	1.9
	27年	100.0	34.4	25.6	17.8	13.3	5.2	2.3	1.4
	令和2年	100.0	36.9	26.7	17.2	12.0	4.4	1.7	1.0

## 2 市町村の世帯数，世帯規模

一般世帯の1世帯当たり人員は，色麻町が3.28人と最も多く，女川町が1.98人と最も少ない

一般世帯数を市町村別にみると，仙台市が52万4651世帯と最も多く，次いで石巻市が5万6624世帯，大崎市が4万8775世帯などとなっている。一方，七ヶ宿町が521世帯と最も少なくなっている。

平成27年～令和2年の増加数をみると，仙台市が2万6394世帯と最も多く，次いで多賀城市（2264世帯），名取市（2186世帯）などとなっており，9市14町1村で増加となっている。

また，増加率をみると，大和町が12.33%と最も高く，次いで女川町（11.25%），多賀城市（9.42%）などとなっている。

一方，減少数をみると，登米市が514世帯と最も多く，次いで栗原市（456世帯），角田市（127世帯）などとなっており，5市6町で減少となっている。また，減少率をみると七ヶ宿町が7.62%と最も高く，次いで丸森町（2.67%），栗原市（1.98%）などとなっている。

一般世帯の1世帯当たり人員を市町村別にみると，色麻町が3.28人と最も多く，次いで大郷町が3.06人，大衡村3.05人などとなっている。一方，女川町が1.98人と最も少なく，次いで，仙台市が2.04人，七ヶ宿町が2.28人などとなっている。（表23）

表23 世帯の種類別世帯数及び1世帯当たり人員—宮城県，市町村（平成27年，令和2年）

市町村	世帯数（世帯）						平成27年～令和2年の増減						1世帯当たり人員（人）		
	令和2年			平成27年			増減数			増減率（%）			令和2年	平成27年	平成27年と令和2年の差
	総数	一般世帯	施設等の世帯	総数	一般世帯	施設等の世帯	総数	一般世帯	施設等の世帯	総数	一般世帯	施設等の世帯			
県計	982,523	980,549	1,974	944,720	942,569	2,151	37,803	37,980	-177	4.00	4.03	-8.23	2.30	2.43	-0.13
仙台市	525,455	524,651	804	498,953	498,257	696	26,502	26,394	108	5.31	5.30	15.52	2.04	2.13	-0.09
（青葉区）	163,122	162,851	271	158,562	158,257	305	4,560	4,594	-34	2.88	2.90	-11.15	1.87	1.91	-0.04
（宮城野区）	95,772	95,623	149	90,166	90,044	122	5,606	5,579	27	6.22	6.20	22.13	2.01	2.12	-0.11
（若林区）	68,527	68,437	90	61,963	61,904	59	6,564	6,533	31	10.59	10.55	52.54	2.03	2.12	-0.09
（太白区）	105,061	104,900	161	98,456	98,332	124	6,605	6,568	37	6.71	6.68	29.84	2.18	2.27	-0.08
（泉区）	92,973	92,840	133	89,806	89,720	86	3,167	3,120	47	3.53	3.48	54.65	2.24	2.38	-0.14
石巻市	56,768	56,624	144	56,819	56,712	107	-51	-88	37	-0.09	-0.16	34.58	2.42	2.55	-0.12
塩竈市	21,193	21,151	42	20,519	20,473	46	674	678	-4	3.28	3.31	-8.70	2.42	2.60	-0.18
気仙沼市	24,520	24,435	85	24,152	24,112	40	368	323	45	1.52	1.34	112.50	2.44	2.63	-0.19
白石市	12,518	12,472	46	12,585	12,535	50	-67	-63	-4	-0.53	-0.50	-8.00	2.55	2.73	-0.18
名取市	29,739	29,674	65	27,529	27,488	41	2,210	2,186	24	8.03	7.95	58.54	2.61	2.75	-0.13
角田市	10,276	10,251	25	10,398	10,378	20	-122	-127	5	-1.17	-1.22	25.00	2.66	2.84	-0.18
多賀城市	26,347	26,309	38	24,097	24,045	52	2,250	2,264	-14	9.34	9.42	-26.92	2.34	2.53	-0.19
岩沼市	17,251	17,223	28	16,631	16,582	49	620	641	-21	3.73	3.87	-42.86	2.51	2.64	-0.14
登米市	25,697	25,612	85	26,196	26,126	70	-499	-514	15	-1.90	-1.97	21.43	2.90	3.08	-0.18
栗原市	22,697	22,584	113	23,133	23,040	93	-436	-456	20	-1.88	-1.98	21.51	2.76	2.95	-0.19
東松島市	14,476	14,433	43	13,868	13,800	68	608	633	-25	4.38	4.59	-36.76	2.65	2.81	-0.16
大崎市	48,893	48,775	118	48,307	48,187	120	586	588	-2	1.21	1.22	-1.67	2.56	2.72	-0.17
富谷市	18,401	18,376	25	17,494	17,471	23	907	905	2	5.18	5.18	8.70	2.77	2.92	-0.15
蔵王町	3,924	3,909	15	3,923	3,913	10	1	-4	5	0.03	-0.10	50.00	2.84	3.07	-0.23
七ヶ宿町	524	521	3	567	564	3	-43	-43	0	-7.58	-7.62	0.00	2.28	2.45	-0.17
大河原町	9,524	9,510	14	9,099	9,086	13	425	424	1	4.67	4.67	7.69	2.45	2.59	-0.14
村田町	3,770	3,764	6	3,764	3,758	6	6	6	0	0.16	0.16	0.00	2.77	3.01	-0.24
柴田町	15,546	15,504	42	15,121	15,063	58	425	441	-16	2.81	2.93	-27.59	2.41	2.55	-0.14
川崎町	2,967	2,958	9	2,880	2,869	11	87	89	-2	3.02	3.10	-18.18	2.74	3.06	-0.32
丸森町	4,426	4,419	7	4,547	4,540	7	-121	-121	0	-2.66	-2.67	0.00	2.71	3.02	-0.31
亘理町	12,181	12,166	15	11,334	11,324	10	847	842	5	7.47	7.44	50.00	2.69	2.93	-0.24
山元町	4,541	4,533	8	4,429	4,350	79	112	183	-71	2.53	4.21	-89.87	2.57	2.74	-0.17
松島町	5,017	5,003	14	5,112	5,098	14	-95	-95	0	-1.86	-1.86	0.00	2.61	2.78	-0.18
七ヶ浜町	6,462	6,454	8	6,167	6,164	3	295	290	5	4.78	4.70	166.67	2.79	3.01	-0.22
利府町	12,538	12,526	12	12,191	12,181	10	347	345	2	2.85	2.83	20.00	2.77	2.90	-0.13
大和町	11,441	11,398	43	10,177	10,147	30	1,264	1,251	13	12.42	12.33	43.33	2.45	2.69	-0.25
大郷町	2,483	2,478	5	2,421	2,416	5	62	62	0	2.56	2.57	0.00	3.06	3.36	-0.31
大衡村	1,877	1,875	2	1,755	1,742	13	122	133	-11	6.95	7.63	-84.62	3.05	3.18	-0.13
色麻町	1,965	1,960	5	1,974	1,969	5	-9	-9	0	-0.46	-0.46	0.00	3.28	3.54	-0.25
加美町	7,641	7,631	10	7,564	7,557	7	77	74	3	1.02	0.98	42.86	2.85	3.12	-0.27
涌谷町	5,452	5,430	22	5,476	5,454	22	-24	-24	0	-0.44	-0.44	0.00	2.75	2.99	-0.24
美里町	8,565	8,532	33	8,343	8,318	25	222	214	8	2.66	2.57	32.00	2.74	2.92	-0.18
女川町	3,166	3,135	31	3,154	2,818	336	12	317	-305	0.38	11.25	-90.77	1.98	2.08	-0.11
南三陸町	4,282	4,273	9	4,041	4,032	9	241	241	0	5.96	5.98	0.00	2.78	2.99	-0.20

### 3 宮城県の世界の種類・家族類型

**「単独世帯」は36万2255世帯で一貫して増加し、一般世帯の37.0%を占める**

一般世帯数を世帯の家族類型別にみると、「単独世帯」（世帯人員が1人の世帯）は36万2255世帯（一般世帯の37.0%）、「夫婦と子供から成る世帯」は23万4787世帯（同24.0%）、「夫婦のみの世帯」は18万1038世帯（同18.5%）、「ひとり親と子供から成る世帯」は、9万1238世帯（同9.3%）などとなっている。

平成27年と比べると、「単独世帯」は11.8%増加となっており、一般世帯に占める割合は34.6%から37.0%へ上昇している。（図12、表24、表25）

図12 一般世帯の家族類型別割合の推移—宮城県（平成17年～令和2年）

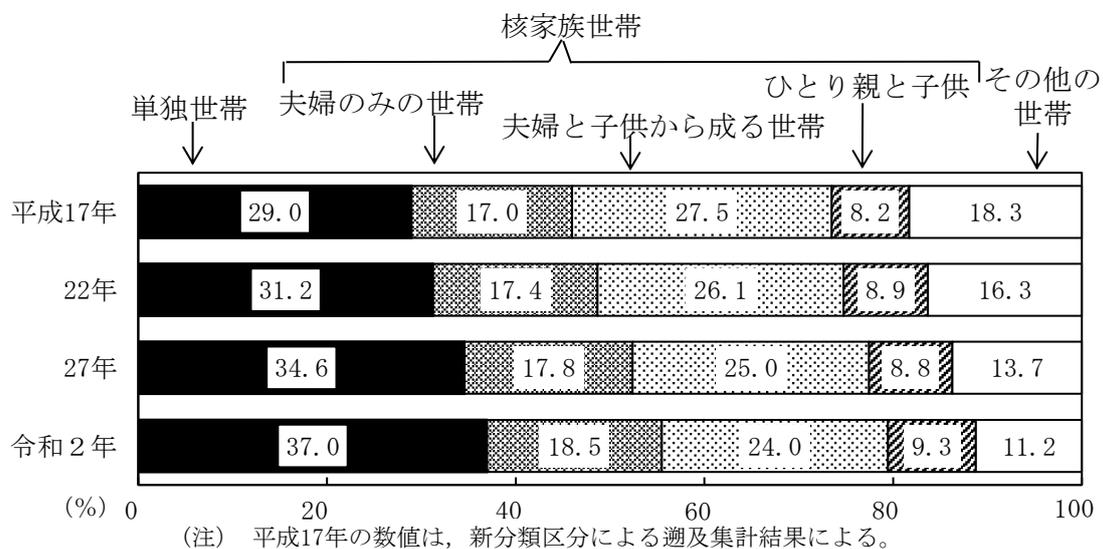


表24 世帯の家族類型別一般世帯の推移—宮城県（平成17年～令和2年）

世帯の家族類型	実数 (世帯)				割合 (%)			
	平成17年	22年	27年	令和2年	平成17年	22年	27年	令和2年
一般世帯 1)	858,628	900,352	942,569	980,549	100.0	100.0	100.0	100.0
単独世帯	248,863	281,354	323,890	362,255	29.0	31.2	34.6	37.0
核家族世帯	452,685	471,785	483,580	507,063	52.7	52.4	51.7	51.8
夫婦のみの世帯	146,061	156,566	166,543	181,038	17.0	17.4	17.8	18.5
夫婦と子供から成る世帯	236,109	234,922	234,305	234,787	27.5	26.1	25.0	24.0
ひとり親と子供から成る世帯	70,515	80,297	82,732	91,238	8.2	8.9	8.8	9.3
その他の世帯	157,080	146,856	128,443	109,945	18.3	16.3	13.7	11.2

(注) 平成17年の数値は、平成22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計している。

1) 平成22年～令和2年は、世帯の家族類型「不詳」を含む。

表25 世帯の家族類型別一般世帯数の増減の推移－宮城県（平成17年～令和2年）

世帯の家族類型	増減数 (世帯)			増減率 (%)		
	平成17年～ 22年	22年～ 27年	27年～ 令和2年	平成17年～ 22年	22年～ 27年	27年～ 令和2年
一般世帯 1)	41,724	42,217	37,980	4.9	4.7	4.0
単独世帯	32,491	42,536	38,365	13.1	15.1	11.8
核家族世帯	19,100	11,795	23,483	4.2	2.5	4.9
夫婦のみの世帯	10,505	9,977	14,495	7.2	6.4	8.7
夫婦と子供から成る世帯	-1,187	-617	482	-0.5	-0.3	0.2
ひとり親と子供から成る世帯	9,782	2,435	8,506	13.9	3.0	10.3
その他の世帯	-10,224	-18,413	-18,498	-6.5	-12.5	-14.4

(注) 平成17年の数値は、22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計している。

1) 平成22年～令和2年は、世帯の家族類型「不詳」を含む。

**「単独世帯」の割合が最も高いのは、男女ともに20～24歳  
ライフサイクルに応じて、属する世帯の種類・家族類型は変化**

世帯の種類・家族類型別世帯人員を男女、年齢5歳階級別にみると、男性は、15歳未満では、ほとんどが「夫婦と子供から成る世帯」、「ひとり親と子供からなる世帯」及び3世代世帯などが含まれる「核家族以外の世帯」に属している。15～19歳になると、「単独世帯」（当該年齢階級の9.1%）や、寮・寄宿舎など「施設等の世帯」に入居する者（同4.0%）が増え、20～24歳で、「単独世帯」の割合（同35.7%）がピークとなっている。25～29歳になると、「夫婦のみの世帯」の割合（同9.8%）が上昇し、30～34歳（同11.0%）が一つの山となっている。30～49歳までの各年齢階級では「夫婦と子供からなる世帯」の割合が高くなり、50歳以降になると「夫婦のみの世帯」の割合が再び上昇し、75～79歳で「夫婦のみの世帯」に属する者の割合（同44.0%）がピークとなる。一方、80歳以上では、「核家族以外の世帯」や「施設等の世帯」の割合が高くなっており、年齢階級に応じて、属する世帯の種類・家族類型に変化がみられる。

女性は男性と同様の傾向であるが、15～69歳までの各年齢階級で「単独世帯」の割合が男性に比べて低くなっている。また、75歳以上の各年齢階級では、「単独世帯」や「施設等の世帯」の割合が高くなっており、男性の2倍前後となっている。（図13、表26）

図13 世帯の種類・世帯の家族類型，年齢（5歳階級），男女別世帯人員の割合

一宮城県（令和2年）

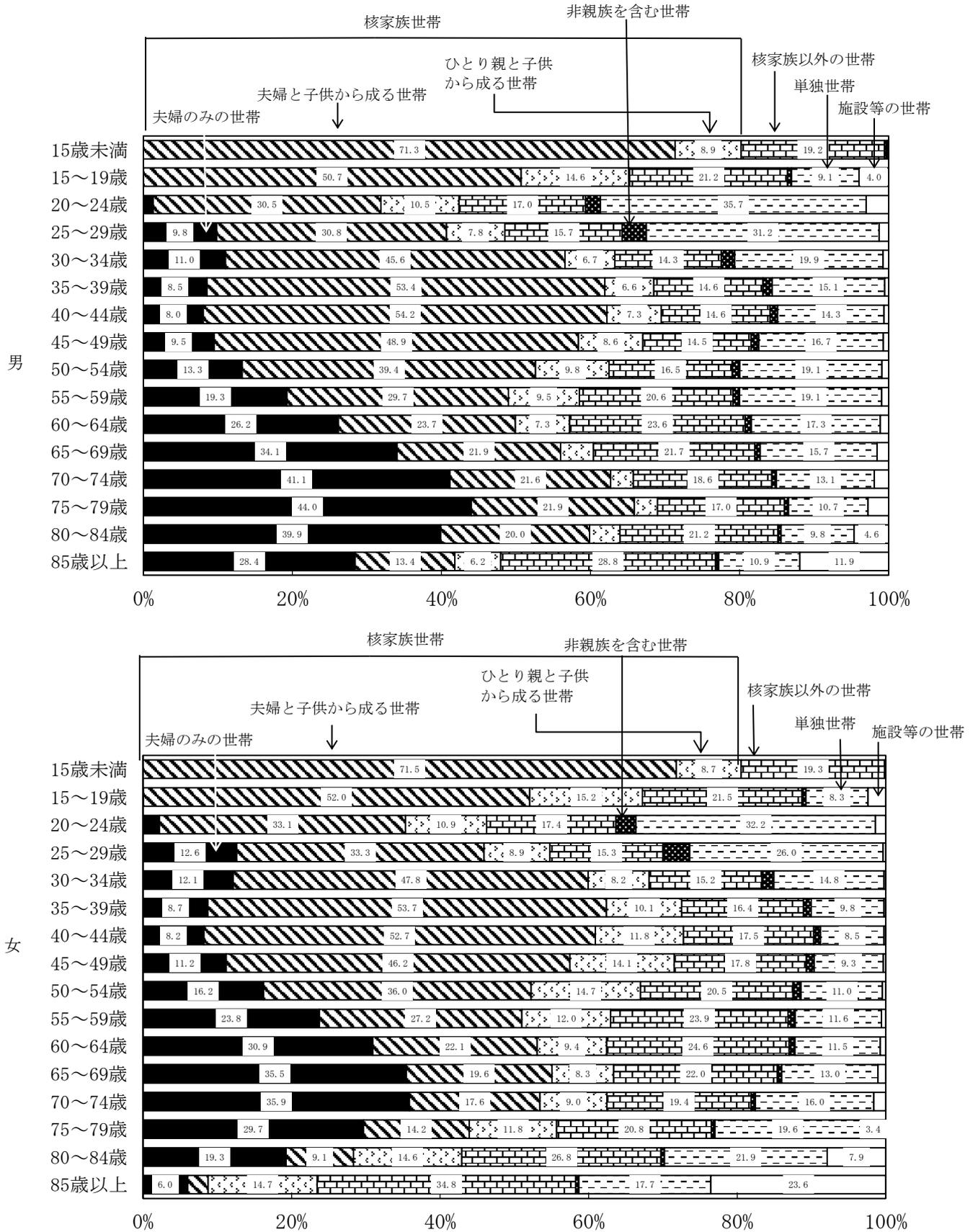


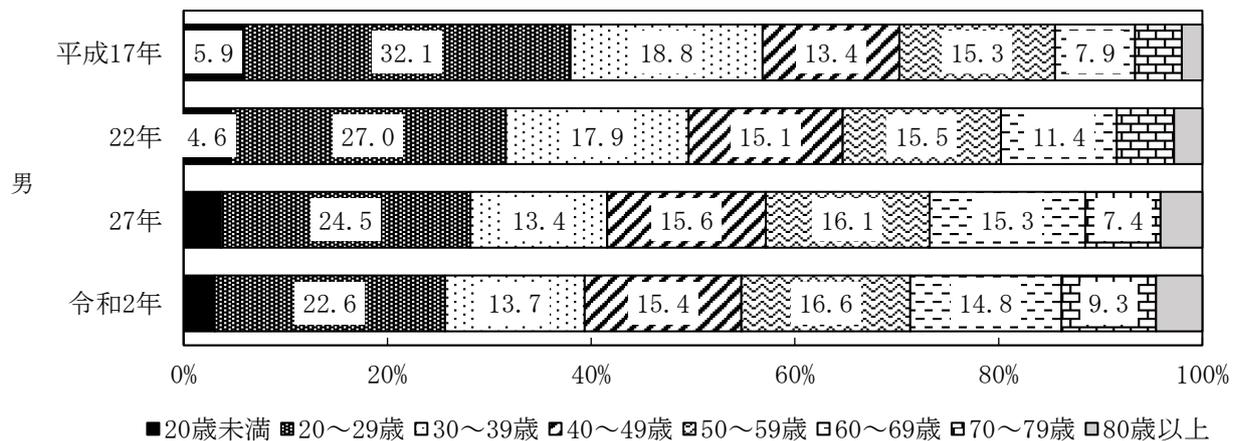
表26 世帯の種類・世帯の家族類型、年齢（5歳階級）、男女別世帯人員の割合—宮城県（令和2年）

男女、世帯の種類・世帯の家族類型	割合（%）															
	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
男	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一般世帯	99.8	96.0	97.0	98.7	99.2	99.5	99.4	99.3	99.1	99.1	98.9	98.5	98.1	97.2	95.4	88.1
親族のみの世帯	99.4	86.4	59.4	64.2	77.5	83.1	84.1	81.5	79.0	79.1	80.7	82.0	84.3	86.0	85.1	76.8
核家族世帯	80.2	65.3	42.4	48.5	63.3	68.5	69.5	67.0	62.5	58.5	57.2	60.4	65.8	69.0	64.0	48.0
夫婦のみ	0.0	0.0	1.3	9.8	11.0	8.5	8.0	9.5	13.3	19.3	26.2	34.1	41.1	44.0	39.9	28.4
夫婦と子供	71.3	50.7	30.5	30.8	45.6	53.4	54.2	48.9	39.4	29.7	23.7	21.9	21.6	21.9	20.0	13.4
ひとり親と子供	8.9	14.6	10.5	7.8	6.7	6.6	7.3	8.6	9.8	9.5	7.3	4.4	3.0	3.1	4.1	6.2
核家族以外の世帯	19.2	21.2	17.0	15.7	14.3	14.6	14.6	14.5	16.5	20.6	23.6	21.7	18.6	17.0	21.2	28.8
非親族を含む世帯	0.4	0.5	2.0	3.3	1.8	1.3	1.0	1.0	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6	0.6	0.4	0.4
単独世帯	0.0	9.1	35.7	31.2	19.9	15.1	14.3	16.7	19.1	19.1	17.3	15.7	13.1	10.7	9.8	10.9
施設等の世帯	0.2	4.0	3.0	1.3	0.8	0.5	0.6	0.7	0.9	0.9	1.1	1.5	1.9	2.8	4.6	11.9
女	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
一般世帯	99.9	97.6	98.6	99.6	99.8	99.8	99.8	99.7	99.6	99.4	99.3	99.0	98.4	96.6	92.1	76.4
親族のみの世帯	99.5	88.7	63.7	70.0	83.3	88.9	90.3	89.3	87.5	86.8	87.0	85.4	81.9	76.5	69.7	58.2
核家族世帯	80.2	67.2	46.3	54.8	68.1	72.5	72.8	71.5	67.0	63.0	62.4	63.4	62.5	55.7	42.9	23.4
夫婦のみ	0.0	0.1	2.2	12.6	12.1	8.7	8.2	11.2	16.2	23.8	30.9	35.5	35.9	29.7	19.3	6.0
夫婦と子供	71.5	52.0	33.1	33.3	47.8	53.7	52.7	46.2	36.0	27.2	22.1	19.6	17.6	14.2	9.1	2.8
ひとり親と子供	8.7	15.2	10.9	8.9	8.2	10.1	11.8	14.1	14.7	12.0	9.4	8.3	9.0	11.8	14.6	14.7
核家族以外の世帯	19.3	21.5	17.4	15.3	15.2	16.4	17.5	17.8	20.5	23.9	24.6	22.0	19.4	20.8	26.8	34.8
非親族を含む世帯	0.0	0.5	2.7	3.6	1.6	1.0	0.9	1.1	1.1	1.0	0.8	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5
単独世帯	0.0	8.3	32.2	26.0	14.8	9.8	8.5	9.3	11.0	11.6	11.5	13.0	16.0	19.6	21.9	17.7
施設等の世帯	0.1	2.4	1.4	0.4	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.6	0.7	1.0	1.6	3.4	7.9	23.6

一人暮らしは、男女共に高齢化の傾向

世帯の家族類型のうち「単独世帯」の世帯人員を男女、年齢10歳階級別に平成17年以降についてみると、17年において最も割合の高かった20～29歳は、男女とも減少している。一方、70歳以上は男女とも一貫して増加している。（図14、表27）

図14 単独世帯の年齢（10歳階級）、男女別世帯人員の割合の推移  
—宮城県（平成17年～令和2年）



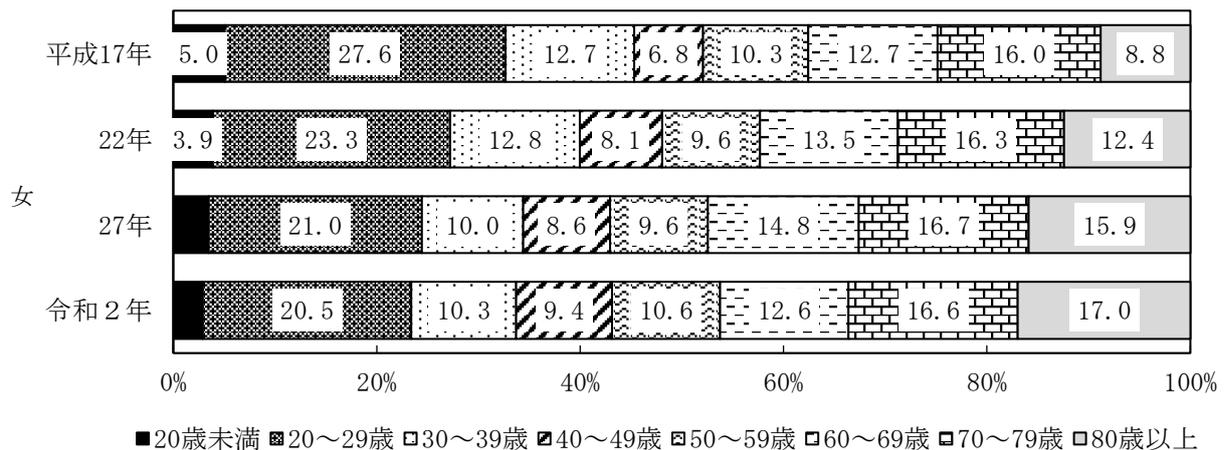


表27 単独世帯の年齢（10歳階級），男女別世帯人員の推移  
－宮城県（平成17年～令和2年）

男女， 年齢	実数（人）				割合（％）			
	平成 17年	22年	27年	令和 2年	平成 17年	22年	27年	令和 2年
男								
総数 1)	131,014	136,053	173,213	190,703	100.0	100.0	100.0	100.0
20歳未満	7,721	6,261	5,684	5,090	5.9	4.6	3.7	3.1
20～29歳	42,036	36,778	38,091	37,562	32.1	27.0	24.5	22.6
30～39歳	24,687	24,408	20,871	22,741	18.8	17.9	13.4	13.7
40～49歳	17,619	20,591	24,200	25,593	13.4	15.1	15.6	15.4
50～59歳	19,999	21,129	24,961	27,515	15.3	15.5	16.1	16.6
60～69歳	10,322	15,452	23,792	24,639	7.9	11.4	15.3	14.8
70～79歳	5,995	7,642	11,492	15,451	4.6	5.6	7.4	9.3
80歳以上	2,635	3,792	6,361	7,553	2.0	2.8	4.1	4.5
女								
総数 1)	117,849	128,818	150,677	171,552	100.0	100.0	100.0	100.0
20歳未満	5,939	5,012	4,828	4,424	5.0	3.9	3.5	2.9
20～29歳	32,555	30,048	29,198	31,216	27.6	23.3	21.0	20.5
30～39歳	14,916	16,434	13,884	15,702	12.7	12.8	10.0	10.3
40～49歳	7,991	10,431	11,912	14,360	6.8	8.1	8.6	9.4
50～59歳	12,184	12,401	13,368	16,189	10.3	9.6	9.6	10.6
60～69歳	14,971	17,438	20,646	19,211	12.7	13.5	14.8	12.6
70～79歳	18,890	21,061	23,283	25,331	16.0	16.3	16.7	16.6
80歳以上	10,403	15,993	22,133	25,842	8.8	12.4	15.9	17.0

1) 平成22年～令和2年は，年齢「不詳」を含む。

**65歳以上世帯員のいる一般世帯数は40万2921世帯で、一般世帯の38.8%を占める**

65歳以上世帯員のいる一般世帯数は、40万2921世帯となっており、一般世帯に占める割合は38.8%となっている。

65歳以上世帯員のいる一般世帯を家族類型別にみると、「夫婦のみの世帯」は10万7826世帯（65歳以上世帯員のいる一般世帯の26.8%）、「単独世帯（高齢単身世帯）」は9万7239世帯（同24.1%）、「夫婦と子供から成る世帯」は5万7894世帯（同14.4%）、「ひとり親と子供から成る世帯」は、4万7858世帯（同11.9%）などとなっている。

平成27年と比較すると、単独世帯（高齢単身世帯）は13.87%増加し、高齢夫婦世帯（注）は13.98%増加している。（図15、図16、表28、表29）

（注）高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯をいう。

**図15 65歳以上世帯員のいる一般世帯の家族類型別割合の推移**

－宮城県（平成17年～令和2年）

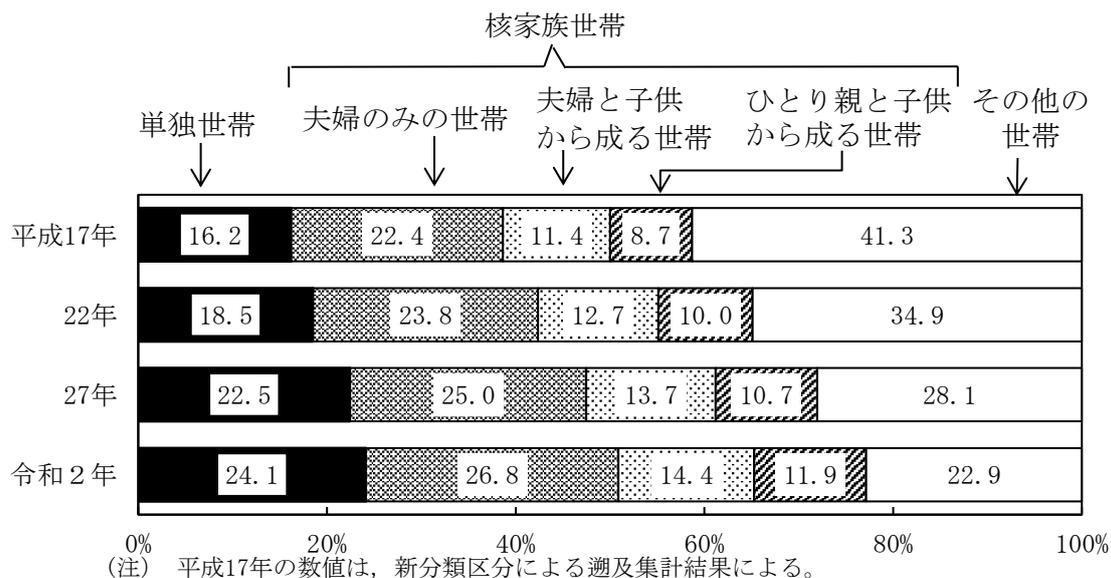


図16 高齢単身世帯・高齢夫婦世帯の推移—宮城県（平成17年～令和2年）

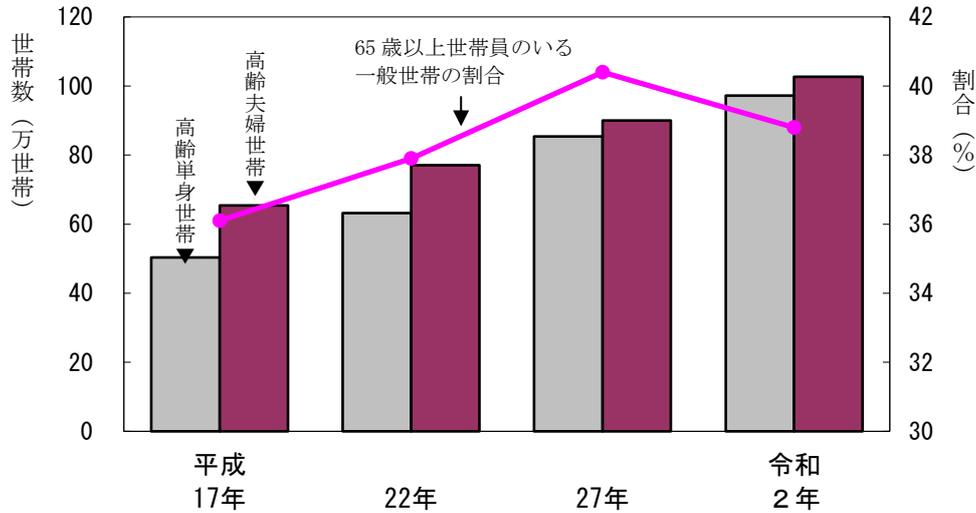


表28 世帯の家族類型別65歳以上世帯員のいる一般世帯数の推移—宮城県（平成17年～令和2年）

世帯の家族類型	実数 (世帯)				割合 (%)			
	平成17年	22年	27年	令和2年	平成17年	22年	27年	令和2年
65歳以上世帯員のいる一般世帯	310,191	341,031	380,365	402,921	100.0 (36.1)	100.0 (37.9)	100.0 (40.4)	100.0 (38.8)
単身世帯 (高齢単身世帯)	50,323	63,203	85,398	97,239	16.2	18.5	22.5	24.1
核家族世帯	131,748	158,792	188,260	213,578	42.5	46.6	49.5	53.0
夫婦のみの世帯	69,532	81,255	95,230	107,826	22.4	23.8	25.0	26.8
うち高齢夫婦世帯 1)	65,436	77,063	90,047	102,638	21.1	22.6	23.7	25.5
夫婦と子供から成る世帯	35,270	43,466	52,151	57,894	11.4	12.7	13.7	14.4
ひとり親と子供から成る世帯	26,946	34,071	40,879	47,858	8.7	10.0	10.7	11.9
その他の世帯	128,120	119,036	106,707	92,104	41.3	34.9	28.1	22.9
(再掲) 3世代世帯	100,233	88,895	76,121	62,012	32.3	26.1	20.0	15.4

(注1) ( ) 内の数値は、一般世帯に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合  
(注2) 平成17年の数値は、22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計している。  
1) 高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯をいう。

表29 世帯の家族類型別65歳以上世帯員のいる一般世帯数の増減の推移—宮城県（平成17年～令和2年）

世帯の家族類型	増減数 (世帯)			増減率 (%)		
	平成17年～22年	22年～27年	27年～令和2年	平成17年～22年	22年～27年	27年～令和2年
65歳以上世帯員のいる一般世帯	30,840	39,334	22,556	9.94	11.53	5.93
単身世帯 (高齢単身世帯)	12,880	22,195	11,841	25.59	35.12	13.87
核家族世帯	27,044	29,468	25,318	20.53	18.56	13.45
夫婦のみの世帯	11,723	13,975	12,596	16.86	17.20	13.23
うち高齢夫婦世帯 1)	11,627	12,984	12,591	17.77	16.85	13.98
夫婦と子供から成る世帯	8,196	8,685	5,743	23.24	19.98	11.01
ひとり親と子供から成る世帯	7,125	6,808	6,979	26.44	19.98	17.07
その他の世帯	-9,084	-12,329	-14,603	-7.09	-10.36	-13.69
(再掲) 3世代世帯	-11,338	-12,774	-14,109	-11.31	-14.37	-18.53

(注) 平成17年の数値は、22年以降の家族類型の定義に合わせて組み替えて集計している。  
1) 高齢夫婦世帯とは、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯をいう。

## 65歳以上人口の約7人に1人が一人暮らし

65歳以上人口のうち、単独世帯の人口は9万7239人となっている。また65歳以上人口に占める割合は15.2%となっており、65歳以上人口の約7人に1人が一人暮らしとなっている。

男女別にみると、男性が3万5309人、女性が6万1930人となっている。また、65歳以上人口に占める割合は、男性が12.7%、女性が17.2%となっており、65歳以上の男性のうち約8人に1人、65歳以上の女性のうち約6人に1人が一人暮らしとなっている。(表30)

表30 世帯の種類，男女別65歳以上人口の推移—宮城県（平成17年～令和2年）

男女， 年次	実数（人）				割合（％）			
	65歳以上 人口	うち 単独世帯	うち 社会施設 の入所者	うち 病院・療養所 の入院者	65歳以上 人口	うち 単独世帯	うち 社会施設 の入所者	うち 病院・療養所 の入院者
総数								
平成17年	470,512	50,323	13,205	6,890	100.0	10.7	2.8	1.5
22年	520,794	63,203	20,106	5,621	100.0	12.1	3.9	1.1
27年	588,240	85,398	25,598	5,209	100.0	14.5	4.4	0.9
令和2年	638,984	97,239	30,579	6,096	100.0	15.2	4.8	1.0
男								
平成17年	197,055	13,058	3,220	2,225	100.0	6.6	1.6	1.1
22年	219,576	17,515	4,974	2,031	100.0	8.0	2.3	0.9
27年	254,066	28,702	6,361	1,829	100.0	11.3	2.5	0.7
令和2年	278,918	35,309	7,752	2,092	100.0	12.7	2.8	0.8
女								
平成17年	273,457	37,265	9,985	4,665	100.0	13.6	3.7	1.7
22年	301,218	45,688	15,132	3,590	100.0	15.2	5.0	1.2
27年	334,174	56,696	19,237	3,380	100.0	17.0	5.8	1.0
令和2年	360,066	61,930	22,827	4,004	100.0	17.2	6.3	1.1

## 4 市町村の世帯の種類・家族類型

65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合は、丸森町が72.6%で最も高く、仙台市が31.4%で最も低い

一般世帯に占める65歳以上世帯員のいる一般世帯の割合を市町村別にみると、丸森町が72.6%と最も高く、次いで大郷町70.3%、七ヶ宿町が70.1%などとなっている。一方、仙台市が31.4%で最も低く、次いで大和町が33.6%、富谷市が37.0%などとなっている。

また、65歳以上世帯員のいる一般世帯に占める高齢単身世帯の割合を市町村別にみると、女川町が31.6%と最も高く、次いで七ヶ宿町が29.3%、仙台市が28.9%などとなっている。一方、色麻町が11.5%で最も低く、次いで利府町が15.2%、大衡村が15.9%などとなっている。(表31)

表31 世帯の家族類型別65歳以上世帯員のいる一般世帯－宮城県，市町村（令和2年）

市町村	実数（世帯）			一般世帯に占める割合（％）			65歳以上世帯員のいる一般世帯に占める割合（％）	
	65歳以上世帯員のいる一般世帯	（再掲） 高齢夫婦世帯	（再掲） 高齢単身世帯	65歳以上世帯員のいる一般世帯	（再掲） 高齢夫婦世帯	（再掲） 高齢単身世帯	（再掲） 高齢夫婦世帯	（再掲） 高齢単身世帯
県計	402,921	102,638	97,239	41.1	10.5	9.9	25.5	24.1
仙台市	164,822	48,502	47,615	31.4	9.2	9.1	29.4	28.9
（青葉区）	45,486	13,254	14,824	27.9	8.1	9.1	29.1	32.6
（宮城野区）	27,029	6,947	8,809	28.3	7.3	9.2	25.7	32.6
（若林区）	20,247	5,285	5,996	29.6	7.7	8.8	26.1	29.6
（太白区）	36,881	10,745	10,181	35.2	10.2	9.7	29.1	27.6
（泉区）	35,179	12,271	7,805	37.9	13.2	8.4	34.9	22.2
石巻市	29,764	6,731	7,387	52.6	11.9	13.0	22.6	24.8
塩竈市	11,481	2,901	2,913	54.3	13.7	13.8	25.3	25.4
気仙沼市	15,030	3,248	3,429	61.5	13.3	14.0	21.6	22.8
白石市	7,227	1,669	1,596	57.9	13.4	12.8	23.1	22.1
名取市	11,244	3,007	2,096	37.9	10.1	7.1	26.7	18.6
角田市	6,069	1,407	1,198	59.2	13.7	11.7	23.2	19.7
多賀城市	10,011	2,669	2,410	38.1	10.1	9.2	26.7	24.1
岩沼市	7,359	1,916	1,531	42.7	11.1	8.9	26.0	20.8
登米市	16,334	2,709	2,791	63.8	10.6	10.9	16.6	17.1
栗原市	15,553	3,087	3,051	68.9	13.7	13.5	19.8	19.6
東松島市	7,413	1,670	1,584	51.4	11.6	11.0	22.5	21.4
大崎市	24,233	4,926	5,165	49.7	10.1	10.6	20.3	21.3
富谷市	6,793	2,240	1,083	37.0	12.2	5.9	33.0	15.9
蔵王町	2,627	553	505	67.2	14.1	12.9	21.1	19.2
七ヶ宿町	365	69	107	70.1	13.2	20.5	18.9	29.3
大河原町	4,129	1,052	1,000	43.4	11.1	10.5	25.5	24.2
村田町	2,310	463	403	61.4	12.3	10.7	20.0	17.4
柴田町	7,010	1,937	1,398	45.2	12.5	9.0	27.6	19.9
川崎町	1,950	418	336	65.9	14.1	11.4	21.4	17.2
丸森町	3,209	685	678	72.6	15.5	15.3	21.3	21.1
亘理町	6,547	1,667	1,222	53.8	13.7	10.0	25.5	18.7
山元町	3,079	741	716	67.9	16.3	15.8	24.1	23.3
松島町	3,267	736	695	65.3	14.7	13.9	22.5	21.3
七ヶ浜町	3,636	907	594	56.3	14.1	9.2	24.9	16.3
利府町	5,315	1,599	807	42.4	12.8	6.4	30.1	15.2
大和町	3,826	803	676	33.6	7.0	5.9	21.0	17.7
大郷町	1,743	283	293	70.3	11.4	11.8	16.2	16.8
大衡村	998	168	159	53.2	9.0	8.5	16.8	15.9
色麻町	1,335	191	154	68.1	9.7	7.9	14.3	11.5
加美町	5,116	962	942	67.0	12.6	12.3	18.8	18.4
涌谷町	3,527	710	716	65.0	13.1	13.2	20.1	20.3
美里町	5,174	1,141	1,000	60.6	13.4	11.7	22.1	19.3
女川町	1,507	407	476	48.1	13.0	15.2	27.0	31.6
南三陸町	2,918	464	513	68.3	10.9	12.0	15.9	17.6

## 5 全国との比較

**宮城県の一般世帯数の増加率は全国 14 位**

**宮城県の一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.30 人で全国平均の 2.21 人を上回る**

全国の一般世帯数は 5570 万 4949 世帯で、平成 27 年と比べると 4.4%増加している。

都道府県別にみると、東京都が 721 万 6650 世帯と最も多く、次いで神奈川県が 421 万 122 世帯、大阪府が 412 万 6995 世帯などとなっている。平成 27 年と比べると、高知県、秋田県、長崎県を除く 44 都道府県で増加しており、増加率は、沖縄県が 9.7%と最も高く、次いで東京都が 7.9%となっている。宮城県は、98 万 549 世帯で平成 27 年から 4.0%の増加となっており、全国 14 位の増加率となった。

また、全国の一般世帯の 1 世帯当たり人員は 2.21 人となり、都道府県別にみると山形県が 2.61 人と最も多く、東京都が 1.92 人と最も少なくなっている。宮城県は 2.30 人で全国平均を上回り、全国 26 位となっている。(表 32)

表32 一般世帯数、増減率及び一般世帯の1世帯当たり人員  
 ー全国、都道府県（平成27年、令和2年）

都道府県	一般世帯数（世帯）				平成27年～令和2年		1世帯当たり人員（人）	
	平成27年	順位	令和2年	順位	増減率（%）	順位	令和2年	順位
全国	53,331,797	—	55,704,949	—	4.4	—	2.21	—
北海道	2,438,206	7	2,469,063	7	1.3	36	2.04	46
青森県	509,241	31	509,649	31	0.1	43	2.34	21
岩手県	489,383	32	490,828	32	0.3	42	2.39	14
宮城県	942,569	14	980,549	14	4.0	14	2.30	26
秋田県	387,392	40	383,531	40	-1.0	46	2.41	10
山形県	392,288	37	396,792	38	1.1	37	2.61	1
福島県	730,013	21	740,089	22	1.4	34	2.42	9
茨城県	1,122,443	13	1,181,598	13	5.3	10	2.37	17
栃木県	761,863	19	795,449	19	4.4	11	2.38	15
群馬県	772,014	17	803,215	17	4.0	13	2.35	18
埼玉県	2,967,928	5	3,157,627	5	6.4	3	2.28	28
千葉県	2,604,839	6	2,767,661	6	6.3	5	2.23	34
東京都	6,690,934	1	7,216,650	1	7.9	2	1.92	47
神奈川県	3,965,190	2	4,210,122	2	6.2	6	2.15	40
新潟県	846,485	15	862,796	15	1.9	30	2.48	6
富山県	390,313	39	403,007	37	3.3	22	2.50	4
石川県	452,355	35	468,835	34	3.6	18	2.34	20
福井県	278,990	45	290,692	45	4.2	12	2.57	2
山梨県	330,375	41	338,057	41	2.3	27	2.34	22
長野県	805,279	16	829,979	16	3.1	24	2.41	11
岐阜県	751,726	20	779,029	20	3.6	19	2.49	5
静岡県	1,427,449	10	1,480,969	10	3.7	16	2.40	13
愛知県	3,059,956	4	3,233,126	4	5.7	7	2.29	27
三重県	718,934	23	741,183	21	3.1	23	2.33	24
滋賀県	536,706	29	570,529	28	6.3	4	2.44	8
京都府	1,151,422	12	1,188,903	12	3.3	21	2.12	42
大阪府	3,918,441	3	4,126,995	3	5.3	9	2.10	45
兵庫県	2,312,284	8	2,399,358	8	3.8	15	2.23	33
奈良県	529,258	30	543,908	30	2.8	25	2.38	16
和歌山県	391,465	38	393,489	39	0.5	40	2.28	29
鳥取県	216,244	47	219,069	47	1.3	35	2.44	7
島根県	264,080	46	268,462	46	1.7	31	2.40	12
岡山県	771,242	18	799,611	18	3.7	17	2.30	25
広島県	1,209,288	11	1,241,204	11	2.6	26	2.20	37
山口県	597,426	25	597,309	27	0.0	44	2.17	38
徳島県	304,911	43	307,358	44	0.8	38	2.26	32
香川県	397,602	36	406,062	36	2.1	28	2.27	30
愛媛県	590,629	26	599,941	26	1.6	32	2.16	39
高知県	318,086	42	314,330	42	-1.2	47	2.11	43
福岡県	2,196,617	9	2,318,479	9	5.5	8	2.15	41
佐賀県	301,009	44	311,173	43	3.4	20	2.51	3
長崎県	558,380	28	556,130	29	-0.4	45	2.27	31
熊本県	702,565	24	716,740	24	2.0	29	2.34	19
大分県	485,001	33	487,679	33	0.6	39	2.22	35
宮崎県	461,389	34	468,575	35	1.6	33	2.20	36
鹿児島県	722,372	22	725,855	23	0.5	41	2.11	44
沖縄県	559,215	27	613,294	25	9.7	1	2.33	23

## VI 住居の状況

### 1 宮城県の住宅の建て方

「共同住宅」の割合は一貫して上昇し、「一戸建」の割合は一貫して低下

住宅に住む一般世帯数（96万9337世帯）を住宅の建て方別にみると、「一戸建」が54万1404世帯（住宅に住む一般世帯の55.9%）と最も多く、次いで「共同住宅」（注1）が41万3911世帯（同42.7%）、「長屋建」（注2）が1万3184世帯（同1.4%）などとなっている。

住宅に住む一般世帯に占める「一戸建」の割合の推移を平成12年以降についてみると、一貫して低下しており、平成27年と比べると56.0%から55.9%へ低下している。一方、「共同住宅」の推移をみると、一貫して上昇しており、平成27年と比べると、41.3%から42.7%へ上昇している。また「長屋建」は、平成22年～27年に一時上昇したが、平成27年～令和2年にかけて、2.5%から1.4%へ低下している。（表33）

（注1）「共同住宅」とは、アパートやマンションのように、1棟の建物の中に二つ以上の住宅があり、廊下や階段を共通にしたり、住宅を重ねて建てたもの。

（注2）「長屋建」とは、長屋やテラスハウスのように、住宅の壁を共通にして、二つ以上の住宅を横に建て連ねたもので、それぞれ別々に外への出入口があるもの。

表33 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数の推移－宮城県（平成12年～令和2年）

年次		住宅に住む一般世帯数				
		総数 1)	一戸建	長屋建	共同住宅	その他
実数 (世帯)	平成12年	818,035	506,632	19,771	290,361	1,271
	17年	847,429	516,966	19,077	310,467	919
	22年	891,107	529,444	16,924	343,749	969
	27年	928,411	519,743	23,479	383,820	1,369
	令和2年	969,337	541,404	13,184	413,911	838
割合 (%)	平成12年	100.0	61.9	2.4	35.5	0.2
	17年	100.0	61.0	2.3	36.6	0.1
	22年	100.0	59.4	1.9	38.6	0.1
	27年	100.0	56.0	2.5	41.3	0.1
	令和2年	100.0	55.9	1.4	42.7	0.1

1) 平成22年は住宅の建て方「不詳」を含む。

## 2 市町村の住宅の建て方

**「一戸建」の割合は川崎町が92.0%で最も高く、仙台市が38.5%で最も低い**  
**「長屋建」の割合は山元町が8.8%で最も高く、亶理町が0.7%で最も低い**  
**「共同住宅」の割合は仙台市が60.6%で最も高く、丸森町が3.7%で最も低い**

住宅に住む一般世帯に占める「一戸建」、「長屋建」及び「共同住宅」の割合を市町村別にみると、「一戸建」は川崎町が92.0%と最も高く、次いで丸森町が92.0%、七ヶ宿町が91.6%などとなっている。一方、仙台市が38.5%と最も低く、次いで多賀城市が49.3%、大和町が60.1%などとなっている。

「長屋建」は山元町が8.8%と最も高く、次いで丸森町が4.3%、加美町が4.0%などとなっている。

「共同住宅」は仙台市が60.6%と最も高く、次いで多賀城市が49.3%、大和町が38.6%などとなっている。

平成27年と比べると、「一戸建」の割合は、大和町（64.4%から60.1%へ4.3ポイント低下）、大郷町（94.6%から91.6%へ3.0ポイント低下）など18市町で低下している。

「共同住宅」の割合は、大衡村、色麻町、村田町、岩沼市、丸森町、川崎町を除く29市町で上昇しており、南三陸町の5.6%から17.3%へ11.7ポイント上昇が最大となっている。

（表34）

表34 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯の割合－宮城県，市町村（平成27年，令和2年）

市町村	令和2年				平成27年				平成27年と令和2年の差			
	割合 (%)				割合 (%)				ポイント			
	一戸建	長屋建	共同住宅	その他	一戸建	長屋建	共同住宅	その他	一戸建	長屋建	共同住宅	その他
県計	55.9	1.4	42.7	0.1	56.0	2.5	41.3	0.1	-0.1	-1.2	1.4	-0.1
仙台市	38.5	0.8	60.6	0.1	38.6	0.9	60.3	0.1	-0.2	-0.1	0.3	-0.1
（青葉区）	32.1	0.7	67.1	0.1	32.1	0.8	67.0	0.1	0.0	-0.1	0.1	-0.1
（宮城野区）	28.0	1.5	70.4	0.1	28.2	1.4	70.3	0.2	-0.1	0.1	0.2	-0.1
（若林区）	34.6	1.0	64.3	0.1	34.7	1.2	63.9	0.2	-0.1	-0.2	0.4	-0.1
（太白区）	43.7	0.7	55.5	0.1	44.2	0.9	54.8	0.1	-0.5	-0.2	0.7	0.0
（泉区）	57.4	0.5	42.1	0.1	57.2	0.6	42.1	0.1	0.2	-0.1	-0.1	0.0
石巻市	71.6	2.1	26.1	0.1	68.1	10.1	21.7	0.1	3.6	-8.0	4.5	0.0
塩竈市	72.3	1.0	26.6	0.1	72.2	1.7	25.8	0.3	0.1	-0.7	0.8	-0.2
気仙沼市	78.2	2.2	19.5	0.1	75.8	10.5	13.5	0.2	2.4	-8.3	6.0	-0.1
白石市	84.0	1.5	14.2	0.3	84.5	2.1	13.2	0.2	-0.5	-0.6	1.0	0.1
名取市	68.3	1.2	30.4	0.1	67.8	2.8	29.3	0.1	0.4	-1.5	1.2	-0.1
角田市	85.2	2.5	12.2	0.1	85.5	2.4	12.0	0.1	-0.3	0.1	0.2	0.0
多賀城市	49.3	1.3	49.3	0.1	50.9	1.9	46.9	0.2	-1.6	-0.6	2.3	-0.2
岩沼市	65.1	1.5	33.3	0.0	64.0	1.3	34.6	0.1	1.1	0.3	-1.3	-0.1
登米市	86.2	2.0	11.7	0.1	85.8	3.3	10.6	0.2	0.3	-1.3	1.1	-0.1
栗原市	88.4	2.9	8.6	0.0	89.0	3.0	7.9	0.1	-0.6	0.0	0.7	-0.1
東松島市	79.0	3.6	17.3	0.1	73.5	9.0	17.2	0.2	5.5	-5.5	0.1	-0.2
大崎市	74.4	1.7	23.7	0.1	74.9	2.2	22.7	0.2	-0.5	-0.5	1.0	-0.1
富谷市	83.0	1.2	15.8	0.0	83.8	1.0	15.2	0.1	-0.8	0.2	0.6	-0.1
蔵王町	90.3	2.0	7.6	0.1	90.8	1.8	7.4	0.0	-0.5	0.2	0.2	0.1
七ヶ宿町	91.6	1.2	7.2	0.0	94.0	0.4	5.7	0.0	-2.3	0.8	1.5	0.0
大河原町	73.7	1.1	25.0	0.1	73.8	1.1	24.9	0.2	-0.1	0.0	0.1	-0.1
大村町	83.9	3.4	12.7	0.0	83.1	2.7	14.1	0.0	0.7	0.7	-1.4	0.0
柴田町	70.9	1.2	27.7	0.1	70.9	1.7	27.2	0.1	0.0	-0.5	0.5	0.0
川崎町	92.0	3.9	3.8	0.2	93.2	2.7	4.0	0.1	-1.2	1.3	-0.2	0.1
丸森町	92.0	4.3	3.7	0.0	92.5	3.5	3.9	0.0	-0.5	0.8	-0.3	0.0
亘理町	82.5	0.7	16.7	0.0	83.7	1.9	14.4	0.1	-1.2	-1.1	2.3	0.0
山元町	84.6	8.8	6.6	0.0	79.7	16.2	4.1	0.1	4.9	-7.3	2.5	-0.1
松島町	85.4	1.2	13.2	0.1	85.2	1.9	12.8	0.0	0.2	-0.7	0.4	0.1
七ヶ浜町	84.8	0.8	14.3	0.1	84.1	4.4	11.4	0.1	0.7	-3.6	2.8	0.1
利府町	80.6	2.6	16.8	0.1	80.8	2.6	16.5	0.1	-0.2	0.0	0.2	-0.1
大和町	60.1	1.2	38.6	0.1	64.4	1.1	34.4	0.1	-4.3	0.1	4.2	0.0
大郷町	91.6	3.1	5.2	0.2	94.6	1.4	3.8	0.2	-3.0	1.7	1.4	0.0
大衡村	85.2	1.4	13.4	0.1	80.4	0.3	19.3	0.0	4.8	1.1	-5.9	0.1
大色町	89.0	2.2	8.8	0.0	87.9	0.9	11.2	0.1	1.2	1.3	-2.4	-0.1
加美町	87.3	4.0	8.5	0.1	90.0	2.9	7.1	0.1	-2.6	1.2	1.4	0.0
涌谷町	88.5	2.5	8.9	0.0	90.1	3.3	6.6	0.0	-1.6	-0.8	2.4	0.0
美里町	86.3	2.0	11.7	0.1	86.1	2.9	10.8	0.1	0.1	-1.0	0.8	0.0
女川町	64.3	1.8	33.9	0.0	50.7	24.7	24.5	0.0	13.6	-23.0	9.4	0.0
南三陸町	81.3	1.3	17.3	0.0	69.8	24.5	5.6	0.1	11.5	-23.1	11.7	-0.1

### 3 宮城県の住宅の所有の関係

「持ち家」の割合は 58.8%から 59.6%へ上昇

住宅に住む一般世帯数を住宅の所有の関係別にみると、「持ち家」が 57 万 7456 世帯（住宅に住む一般世帯の 59.6%）と最も多く、次いで「民営の借家」が 30 万 6169 世帯（同 31.6%）、都道府県営住宅や市町村営住宅の「公営・都市再生機構・公社の借家」が 4 万 823 世帯（同 4.2%）、社宅や公務員宿舎などの「給与住宅」が 3 万 5059 世帯（同 3.6%）などとなっている。

平成 27 年と比べると、「持ち家」の割合は 58.8%から 59.6%へ上昇している。（表 35）

**表35 住宅の所有の関係別住宅に住む一般世帯数の推移**  
—宮城県（平成12年～令和2年）

年次		住宅に住む一般世帯数					
		総数	持ち家	公営・都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	間借り
実 数 （ 世 帯）	平成12年	818,035	491,792	36,297	248,151	34,819	6,976
	17年	847,429	521,256	35,863	255,113	27,992	7,205
	22年	891,107	544,847	33,988	276,951	27,384	7,937
	27年	928,411	545,775	47,135	299,765	29,937	5,799
	令和2年	969,337	577,456	40,823	306,169	35,059	9,830
割 合 （ %）	平成12年	100.0	60.1	4.4	30.3	4.3	0.9
	17年	100.0	61.5	4.2	30.1	3.3	0.9
	22年	100.0	61.1	3.8	31.1	3.1	0.9
	27年	100.0	58.8	5.1	32.3	3.2	0.6
	令和2年	100.0	59.6	4.2	31.6	3.6	1.0

## 4 市町村の住宅の所有の関係

**「持ち家」の割合は丸森町が88.1%と最も高く、仙台市が49.0%と最も低い**

住宅に住む一般世帯数に占める「持ち家」の割合を市町村別にみると、丸森町が88.1%と最も高く、次いで川崎町が87.4%、大郷町86.2%などとなっている。一方、仙台市が49.0%と最も低く、次いで女川町が49.8%、多賀城市が55.1%などとなっている。(表36)

表36 住宅の所有関係別住宅に住む一般世帯の割合—宮城県、市町村（平成27年、令和2年）

市町村	令和2年 割合(%)						平成27年 割合(%)					平成27年と令和2年の差 ポイント				
	持ち家	順位	公営・都市 再生機構・ 公社の借家	民営の 借家	給与 住宅	間借り	持ち家	公営・都市 再生機構・ 公社の借家	民営の 借家	給与 住宅	間借り	持ち家	公営・都市 再生機構・ 公社の借家	民営の 借家	給与 住宅	間借り
県計	59.6	—	4.2	31.6	3.6	1.0	58.8	5.1	32.3	3.2	0.6	0.8	-0.9	-0.7	0.4	0.4
仙台市	49.0	35	3.1	42.1	4.7	1.1	48.0	3.9	43.4	4.2	0.5	1.0	-0.7	-1.3	0.5	0.6
(青葉区)	46.1	—	1.8	46.3	4.5	1.3	44.6	2.1	48.2	4.6	0.6	1.5	-0.3	-1.9	-0.1	0.7
(宮城野区)	38.9	—	5.6	48.1	6.3	1.1	37.9	7.7	48.7	5.2	0.5	1.0	-2.1	-0.7	1.1	0.6
(若林区)	43.3	—	2.4	47.6	5.5	1.2	43.1	2.5	49.1	4.7	0.5	0.2	-0.2	-1.5	0.7	0.7
(太白区)	54.3	—	3.2	37.8	3.8	0.9	53.1	3.7	39.7	3.1	0.5	1.2	-0.5	-1.9	0.7	0.5
(泉区)	62.6	—	3.3	29.5	3.7	0.8	61.8	4.3	30.1	3.3	0.5	0.8	-1.0	-0.6	0.4	0.3
石巻市	66.7	28	9.9	19.4	2.8	1.1	62.8	11.8	22.0	2.6	0.8	3.9	-1.9	-2.5	0.2	0.3
塩竈市	72.8	23	6.8	18.3	0.8	1.2	71.9	6.6	19.8	1.0	0.8	1.0	0.3	-1.5	-0.2	0.5
白根市	71.5	24	9.9	13.5	4.0	1.1	70.3	11.1	15.1	2.9	0.6	1.3	-1.2	-1.6	1.0	0.5
仙台市	74.2	22	3.7	19.5	1.8	0.9	73.3	4.0	20.8	1.1	0.8	0.9	-0.4	-1.3	0.7	0.1
名取市	67.8	27	4.4	24.6	2.4	0.8	66.9	4.8	25.3	2.3	0.6	0.9	-0.5	-0.7	0.1	0.2
角田市	79.3	16	2.8	15.3	1.7	0.8	78.7	3.7	15.2	1.7	0.7	0.5	-0.9	0.2	0.1	0.1
多賀城市	55.1	33	4.4	34.8	5.0	0.7	55.8	4.1	34.1	5.3	0.7	-0.7	0.2	0.7	-0.2	0.1
岩沼市	63.7	31	5.7	27.0	2.9	0.6	61.0	7.2	28.2	3.0	0.6	2.7	-1.5	-1.2	-0.1	0.1
登米市	80.0	14	3.6	14.4	1.4	0.7	79.0	5.1	13.6	1.5	0.7	0.9	-1.6	0.8	-0.2	0.0
栗原市	83.0	7	3.8	11.5	1.2	0.5	83.2	4.2	10.8	1.0	0.7	-0.3	-0.4	0.7	0.1	-0.2
松島市	69.1	25	10.0	18.5	1.7	0.7	65.9	12.0	19.7	2.0	0.4	3.2	-2.0	-1.2	-0.3	0.3
大崎市	68.3	26	2.9	25.5	2.5	0.8	67.8	3.6	25.2	2.4	1.0	0.4	-0.6	0.2	0.1	-0.2
大宮町	80.9	13	0.5	15.7	1.8	1.0	81.5	0.6	15.5	1.7	0.7	-0.6	0.0	0.2	0.1	0.4
蔵王町	86.2	4	3.1	8.0	2.0	0.8	86.3	3.7	8.1	1.3	0.6	-0.1	-0.6	-0.1	0.7	0.1
七ヶ宿町	77.9	20	9.4	9.0	3.4	0.4	82.9	8.2	3.6	5.3	0.0	-5.0	1.2	5.4	-2.0	0.4
大河原町	64.3	30	2.0	30.7	2.0	1.0	62.9	3.2	31.6	1.8	0.6	1.4	-1.1	-0.9	0.2	0.4
村田町	79.9	15	4.3	13.7	0.7	1.3	79.1	5.6	12.5	1.9	0.9	0.8	-1.3	1.2	-1.2	0.4
柴田町	64.5	29	3.9	28.1	2.6	0.9	63.6	3.9	30.0	1.9	0.5	0.9	-0.1	-1.9	0.7	0.3
川崎町	87.4	2	3.4	7.2	0.8	1.2	88.0	4.0	6.7	0.6	0.7	-0.6	-0.6	0.5	0.2	0.5
丸森町	88.1	1	6.0	3.2	1.2	1.5	89.2	5.6	4.1	0.7	0.4	-1.1	0.4	-0.9	0.5	1.1
亘理町	79.0	17	5.7	13.6	0.8	0.9	79.8	6.4	12.4	0.9	0.5	-0.8	-0.8	1.2	-0.1	0.4
巨山町	79.0	18	12.0	7.4	1.3	0.4	75.9	16.9	4.4	2.1	0.8	3.1	-4.9	3.0	-0.9	-0.4
松島町	81.8	11	3.4	12.0	1.5	1.3	80.6	3.9	14.1	0.6	0.9	1.2	-0.4	-2.1	0.9	0.4
七ヶ浜町	82.2	9	5.0	11.1	1.0	0.7	81.5	5.8	10.9	1.4	0.4	0.8	-0.9	0.2	-0.4	0.3
利府町	78.4	19	1.6	17.7	1.5	0.9	77.5	1.8	17.6	1.4	1.7	0.9	-0.2	0.1	0.1	-0.8
大和町	57.1	32	1.5	33.7	6.0	1.7	60.7	2.3	32.2	4.2	0.6	-3.6	-0.7	1.5	1.7	1.2
大郷町	86.2	3	5.0	5.9	1.0	2.0	88.6	4.0	5.7	0.6	1.1	-2.4	0.9	0.2	0.4	0.9
大色町	83.3	6	10.0	4.8	0.9	0.9	79.0	12.5	3.3	4.8	0.4	4.4	-2.5	1.5	-3.9	0.5
加美町	85.9	5	7.6	4.2	1.8	0.5	85.6	7.5	3.8	1.7	1.4	0.3	0.1	0.5	0.1	-0.9
加涌町	81.3	12	4.5	10.6	1.9	1.6	83.5	5.4	9.3	0.8	1.0	-2.2	-0.9	1.3	1.2	0.6
美谷町	82.4	8	4.3	11.0	1.2	1.1	84.2	4.8	10.0	0.5	0.6	-1.8	-0.5	1.1	0.7	0.5
美女川町	81.9	10	4.1	12.3	0.9	0.7	80.9	5.2	12.2	0.9	0.9	1.0	-1.1	0.2	0.0	-0.1
南三陸町	49.8	34	32.9	2.9	12.2	2.2	45.1	44.6	4.1	5.0	1.1	4.7	-11.7	-1.2	7.2	1.2
	77.1	21	18.7	2.6	1.2	0.4	66.3	28.6	3.5	0.9	0.7	10.8	-9.9	-1.0	0.3	-0.2

## 5 全国との比較

**宮城県の「一戸建」の割合は全国で13番目に低い**  
**「共同住宅」の割合は全国12位**

住宅に住む一般世帯数を住宅の建て方別にみると、全国の住宅に住む一般世帯に占める「一戸建」の割合は53.8%となっている。都道府県別にみると、秋田県が80.7%と最も高く、東京都が28.6%で最も低くなっており、大阪府、沖縄県など9都道府県で全国平均(53.8%)を下回っている。宮城県の「一戸建」の割合は55.9%で、全国で13番目に低くなっている。

また、全国の「共同住宅」の割合は44.6%となっており、都道府県別にみると、東京都が70.3%と最も高く、秋田県が17.9%で最も低くなっている。宮城県の「共同住宅」の割合は42.7%で、全国12位となっている。(表37)

表37 住宅の所有関係別（一戸建及び共同住宅）  
住宅に住む一般世帯の割合－全国，都道府県（令和2年）

順位	都道府県	一戸建 (%)	順位	都道府県	共同住宅 (%)
	全 国	53.8		全 国	44.6
1	秋田県	80.7	1	東京都	70.3
2	山形県	76.9	2	沖縄県	58.3
3	富山県	76.6	3	大阪府	57.1
4	青森県	76.2	4	神奈川県	56.6
5	福井県	75.8	5	福岡県	54.2
6	和歌山県	75.0	6	兵庫県	48.0
7	新潟県	74.3	7	愛知県	46.4
8	岐阜県	73.6	8	千葉県	46.0
9	群馬県	73.4	9	北海道	44.6
10	長野県	73.3	10	埼玉県	43.6
11	三重県	73.2	11	京都府	43.1
12	岩手県	73.1	12	宮城県	42.7
13	山梨県	72.2	13	広島県	42.3
14	栃木県	71.2	14	大分県	35.5
15	島根県	71.1	15	熊本県	34.2
16	茨城県	71.1	16	静岡県	32.7
17	鳥取県	70.8	17	長崎県	32.3
18	徳島県	70.2	18	滋賀県	32.2
19	福島県	70.1	19	岡山県	31.4
20	佐賀県	70.1	20	山口県	30.5
21	宮崎県	69.1	21	奈良県	30.5
22	石川県	69.1	22	鹿児島県	30.3
23	高知県	68.7	23	石川県	29.8
24	香川県	68.5	24	愛媛県	29.7
25	愛媛県	68.3	25	香川県	29.6
26	鹿児島県	68.1	26	宮崎県	29.4
27	山口県	67.4	27	高知県	29.0
28	奈良県	66.8	28	高知県	28.2
29	滋賀県	66.6	29	佐賀県	28.0
30	岡山県	66.5	30	栃木県	27.8
31	静岡県	66.0	31	徳島県	27.6
32	長崎県	65.6	32	茨城県	27.4
33	熊本県	63.5	33	鳥取県	27.2
34	大分県	62.8	34	島根県	26.7
35	宮城県	55.9	35	山梨県	26.5
36	広島県	55.8	36	三重県	25.6
37	京都府	55.4	37	群馬県	25.4
38	埼玉県	55.3	38	岩手県	25.0
39	北海道	52.8	39	岐阜県	24.8
40	千葉県	52.7	40	新潟県	24.6
41	愛知県	52.0	41	長野県	24.4
42	兵庫県	50.2	42	福島県	23.1
43	福岡県	44.0	43	富山県	22.4
44	神奈川県	42.0	44	山形県	22.2
45	沖縄県	40.7	45	和歌山県	21.9
46	大阪府	40.3	46	青森県	21.4
47	東京都	28.6	47	秋田県	17.9

### 宮城県の「持ち家」の割合は全国平均を下回り、全国で7番目に低い

全国の住宅に住む一般世帯に占める「持ち家」の割合は 61.4%となっている。都道府県別にみると、秋田県が 77.6%と最も高く、東京都が 46.1%と最も低くなっている。宮城県は 59.6%で全国平均を下回り、全国で7番目に低い割合となっている。

平成 27 年と比べると、全国で 0.9 ポイント低下している一方、被災 3 県をみると、福島県の 1.4 ポイント上昇（全国 1 位）が最大となっており、宮城県は 0.8 ポイント上昇し、岩手県の 0.9 ポイント上昇に次いで、全国で 3 番目に大きい上昇となっている。（表 38）

表38 住宅に住む一般世帯の持ち家の割合  
—全国，都道府県（平成27年，令和2年）

都道府県	住宅に住む一般世帯の持ち家の割合 (%)				平成27年と 令和2年の差 (ポイント)	
	平成27年		令和2年		順位	
		順位		順位		
全国	62.3	—	61.4	—	-0.9	—
北海道	56.8	43	56.4	43	-0.3	18
青森県	71.2	13	71.2	10	0.0	4
岩手県	68.7	23	69.6	18	0.9	2
宮城県	58.8	42	59.6	41	0.8	3
秋田県	78.0	2	77.6	1	-0.3	19
山形県	75.0	4	74.8	3	-0.2	11
福島県	66.1	31	67.4	24	1.4	1
茨城県	70.7	14	70.1	15	-0.6	26
栃木県	69.6	19	69.2	21	-0.4	22
群馬県	71.4	12	70.6	13	-0.8	29
埼玉県	67.0	27	65.9	30	-1.2	38
千葉県	66.0	32	64.7	34	-1.3	40
東京都	47.7	47	46.1	47	-1.6	46
神奈川県	60.5	41	59.4	42	-1.2	39
新潟県	74.6	5	74.2	4	-0.4	21
富山県	78.1	1	76.6	2	-1.5	42
石川県	69.5	20	69.0	22	-0.5	25
福井県	75.7	3	74.2	6	-1.5	45
山梨県	69.8	17	69.4	19	-0.4	20
長野県	72.0	11	71.0	12	-0.9	32
岐阜県	74.1	7	73.2	7	-0.9	31
静岡県	67.7	24	67.2	25	-0.5	24
愛知県	60.6	40	60.3	40	-0.2	12
三重県	73.8	8	72.4	9	-1.5	44
滋賀県	72.6	10	71.2	11	-1.5	43
京都府	62.0	38	61.8	38	-0.2	8
大阪府	56.3	44	55.0	44	-1.4	41
兵庫県	65.1	34	64.8	33	-0.3	16
奈良県	73.4	9	73.1	8	-0.2	13
和歌山県	74.2	6	74.2	5	-0.1	5
鳥取県	69.4	22	69.2	20	-0.1	6
島根県	70.7	15	69.7	16	-1.0	35
岡山県	67.0	28	66.1	29	-1.0	34
広島県	61.9	39	61.6	39	-0.3	17
山口県	67.4	25	67.1	26	-0.3	15
徳島県	69.8	18	69.6	17	-0.2	9
香川県	70.5	16	70.2	14	-0.2	14
愛媛県	67.1	26	66.4	28	-0.7	27
高知県	66.9	29	66.5	27	-0.4	23
福岡県	53.8	45	52.6	45	-1.1	37
佐賀県	69.5	21	68.4	23	-1.1	36
長崎県	65.1	35	64.9	32	-0.1	7
熊本県	64.0	36	63.1	37	-0.9	33
大分県	63.7	37	63.5	36	-0.2	10
宮崎県	66.5	30	65.7	31	-0.8	30
鹿児島県	65.3	33	64.6	35	-0.7	28
沖縄県	48.6	46	46.4	46	-2.2	47

# 参 考

## 令和 2 年国勢調査の概要

### 調査の目的

国勢調査は、我が国の人口、世帯、産業構造等の実態を明らかにし、国及び地方公共団体における各種行政施策の基礎資料を得ることを目的として行われる国の最も基本的な統計調査である。調査は大正 9 年以来ほぼ 5 年ごとに行われており、令和 2 年国勢調査はその 21 回目に当たり、実施 100 年の節目となる調査である。

### 調査の時期

令和 2 年国勢調査は、令和 2 年 10 月 1 日午前零時（以下「調査時」という。）現在によって行われた。

### 調査の法的根拠

令和 2 年国勢調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 5 条第 2 項の規定並びに次の政令及び総務省令に基づいて行われた。

国勢調査令（昭和 55 年政令第 98 号）

国勢調査施行規則（昭和 55 年総理府令第 21 号）

国勢調査の調査区の設定の基準等に関する省令（昭和 59 年総理府令第 24 号）

### 調査の地域

令和 2 年国勢調査は、我が国の地域のうち、国勢調査施行規則第 1 条に規定する次の島を除く地域において行われた。

- (1) 歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島
- (2) 島根県隠岐郡隠岐の島町にある竹島

### 調査の対象

令和 2 年国勢調査は、調査時において、本邦内に常住している者について行った。ここで「常住している者」とは、当該住居に 3 か月以上にわたって住んでいるか、又は住むことになっている者をいい、3 か月以上にわたって住んでいる住居又は住むことになっている住居のない者は、調査時現在いた場所に「常住している者」とみなした。

ただし、次の者については、それぞれ次に述べる場所に「常住している者」とみなしてその場所で調査した。

- 1 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 1 条に規定する学校、同法第 124 条に規定する専修学校若しくは同法第 134 条第 1 項に規定する各種学校又は就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成 18 年法律第 77 号）第 2 条第 7 項に規定する幼保連携型認定こども園に在学している者で、通学のために寄宿舎、下宿その他これらに類する宿泊施設に宿泊している者は、その宿泊している施設

2 病院又は診療所（患者を入院させるための施設を有するものに限る。）に引き続き3か月以上入院している者は、その病院又は診療所、それ以外の者は3か月以上入院の見込みの有無にかかわらず自宅

3 船舶（自衛隊の使用する船舶を除く。）に乗り組んでいる者で陸上に生活の本拠を有するものはその生活の本拠である住所、陸上に生活の本拠のない者はその船舶。なお、後者の場合は、日本の船舶のみを調査の対象とし、調査時に本邦の港に停泊している船舶のほか、調査時前に本邦の港を出港し、途中外国の港に寄港せず調査時後5日以内に本邦の港に入港した船舶について調査した。

4 自衛隊の営舎内又は自衛隊の使用する船舶内の居住者は、その営舎又は当該船舶が籍を置く地方総監部（基地隊に配属されている船舶については、その基地隊本部）の所在する場所

5 刑務所、少年刑務所又は拘置所に収容されている者のうち死刑の確定した者及び受刑者並びに少年院又は婦人補導院の在院者は、その刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院又は婦人補導院

なお、本邦内に常住している者は、外国人を含めて全て調査の対象としたが、次の者は調査から除外した。

- (1) 外国政府の外交使節団・領事機関の構成員（随員を含む。）及びその家族
- (2) 外国軍隊の軍人・軍属及びその家族

## 調査事項

令和2年国勢調査では、男女の別、出生の年月など世帯員に関する事項を15項目、世帯の種類、世帯員の数など世帯に関する事項を4項目、計19項目について調査した。

## 調査の方法

令和2年国勢調査は、総務省（統計局）－ 都道府県 － 市区町村 － 国勢調査指導員 － 国勢調査員 － 世帯の流れにより行った。

令和2年9月14日から国勢調査員が世帯を訪問し、インターネットで回答するための書類と紙の調査票を同時に配布する方法により実施した。

調査の回答は、インターネット、郵送、調査員への提出の三つの方法があり、インターネット回答は、郵送提出・調査員への提出より先行して行えることとした。

ただし、世帯員の不在等の事由により、前述の方法による調査ができなかった世帯については、国勢調査員が、当該世帯について「氏名」、「男女の別」及び「世帯員の数」の3項目をその近隣の者に質問することにより調査した。